

# 令和2年度第1回理事会 議事録

日 時：令和2年4月1日（水）18:30～21:00  
場 所：公益社団法人愛知県臨床検査技師会事務所  
出 席：中根、中井、岡田、藤田、夏目、石神、内田、菊地、刑部、武山、梶山監事  
陪 席：なし  
書面議決：柴田、鈴木、佐野、和出、木下、神野、今井、水野、村瀬、中村、渡辺  
欠 席：山崎監事  
理事定数：21名  
出席理事数：21名  
議 長：中根 生弥  
書 記：夏目 久美子  
議事録署名人：中根 生弥、梶山 広美

## I. 成立宣言

新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、理事会への集合者を減らし、集合しない理事には書面による議決を行うこととした。議決書と意見が届いているため、出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

3月 4日 第12回理事会

◎中根、中井、藤田、夏目、石神、内田、菊地、刑部、武山、柴田、鈴木、  
佐野、和出、神野、水野、村瀬、中村、渡辺

3月 8日 第7回精度管理事業部会

◎岡田、菊地、石神

3月 11日 第2回学術部会議

◎内田、岡田、鈴木、神野、石神

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第12回執行理事会報告

中井副会長より第12回執行理事会について、議事録の提示とともに下記の内容が報告された。600mL入りの速乾性手指消毒用アルコール20本を購入し4月中に事務所に納品される。研究班9本、地区7本、組織部2本、残りは事務所に設置する。

#### (2) 中根会長

3月 4日 豊橋市保健所とともに、衛生検査所立ち入り検査に同行した。

### 3. 各部門報告

#### (1) 総務部門

3月 4日 第3回役員推薦委員会を開催した。委員長以外は書面にて委任状出席とした。

##### ① 庶務部

3月 2日 丸理印刷に秘密保持誓約書を発行し、発送した。

3月 3日 新型コロナウイルス拡大防止のため3月中の他団体の事務所使用について遠慮いただきこととした。

3月 9日 丸理印刷より3月5日付の秘密保持誓約書を受領した。

- 3月 9日 第18回スキルアップ講習会・第12回日本臨床一般検査学会の後援承諾書を発行し、発送した。
- 3月 9日 令和2・3年度岡崎市精度管理専門委員推薦書を発行し、発送した。
- 3月 10日 令和2・3年度豊橋市精度管理専門委員推薦書を発行し、発送した。
- 3月 13日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月中の他団体の事務所使用について遠慮いただくこととした。

② 会計部

石神会計部長より、以下の報告があった。研究班、地区別に勘定科目ごとの決算報告を作成した。3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した行事があり、執行率が低くなかった。執行率や執行額を元に今後の予算は立案していく。貸借料については、無料会場の確保により予算執行率が低くなっている研究班があるが、その他、決算内容について問題はなかった。修正した勘定科目ファイルの説明は5月の理事会で行うこととする。

(2) 学術部門

① 学術部

内田学術部長より3月11日に開催した第2回学術部会会議について、議事録が提示された。HPやWEBの活用など各研究班から意見があり、今後の課題として検討していく。

② 精度管理事業部

菊地精度管理事業部長より、以下の内容について報告があった。3月8日開催予定の2019年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。3月8日に開催した2019年度 第7回精度管理事業部会議について、議事録の提示があった。

(3) 渉外部門

① 組織部

刑部組織部長より、4月19日開催予定のフレッシュセミナー2020は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とする報告があった。5月31日予定の世界禁煙デーも参加中止とする。地区運営会議も集合せずにメールを活用して行うことを推奨する。

② 広報部

武山広報部長より「らぼニュースNo.457」(4月号)を3,600部発行したとの報告があった。今年度より印刷会社を丸理印刷へ変更し仕分け配達作業も委託していく。中部圏支部医学検査学会のポスターと演題募集冊子を同封し、4月3日発送予定。

4. 各委員会報告

(1) ホームページ更新歴

武山広報部長より以下の報告があった。

2月23日 地区研修会中止の掲載

2月23日 らぼニュース3月号、フレッシュセミナーの予約掲載

2月25日 議事録の掲載

3月1日 2020年度前期行事予定の差替え、議事録、4月行事の中止の掲載

3月5日 新型コロナウイルスに関する情報の追加

3月11日 国際交流事業を「各種手続き」へ掲載

3月14日 輸血検査研究班2月研究会の活動報告の掲載

3月15日 生理検査研究班2月研究会の活動報告、5月の研究会の掲載

3月16日 日本医学検査学会日程未定延期の投稿

新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となる行事が多いため、まとめてらぼニュース5月号に掲載する。

5. 第 20 回愛知県医学検査学会第 8 回実行委員会報告  
水野理事より、3 月 18 日に開催された第 8 回県学会実行委員会について議事録提示により報告がされた。7 月開催予定通りの内容で協議を行った。
6. 日臨技中部圏支部幹事会報告  
中根会長より、新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、第 69 回日本医学検査学会（4 月 25 日、26 日）が延期となったとの報告があった。今のところ延期する期日は未定である。日臨技主催の研修会は 6 月末まで中止となり、今後の予定は延期の可能性が極めて濃厚である。延期するものは 10・12 月に集中することとなり、今後も対応について検討していくとの報告があった。また、厚生労働省、日臨技より新型コロナウイルス PCR 検査実施施設の調査があり PCR 検査実施可能な施設および LAMP 法が可能な施設、感染症指定医療機関の検査実施状況を報告した。

### III. 協議事項

1. 第 12 回理事会の議事録（案）の確認について  
夏目庶務部長より第 12 回理事会議事録（案）の確認依頼があり、修正があれば 1 週間以内に夏目庶務部長まで通知することとした。
2. 事務所使用願とシャッター鍵借用願の追記について  
夏目庶務部長より、事務所使用上の注意事項の追記について提案があった。内容を確認して軽微な修正をおこなうこととし、全員一致でこれを承認した。
3. 令和 2 年度功労者表彰該当者について  
夏目庶務部長より、表彰規程 第 3 章 功労者表彰（基準）により、5 名の該当者を選出し、提案があった。

中井 美千代（労働者健康安全機構中部労災病院）	役員歴 4 年
柴田 典子（愛知県がんセンター中央病院）	班長 4 年+班員 11 年
中村 広基（西尾市民病院）	班長 4 年+班員 15 年
後藤 健一（春日井市民病院）	組織部員等 9 年
寺田 達夫（愛知医科大学病院）	精度管理事業部員等 9 年

上記の内容を確認し、全員一致でこれを承認した。
4. 令和 2・3 年度役員推薦委員について  
夏目庶務部長より、3 月 4 日に開催された役員推薦委員会において、各地区の令和 2・3 年度役員推薦委員 7 名が推薦され、提示があった。内容を確認し、全員一致でこれを承認した。委嘱状を発行する。
5. 令和 2・3 年度学術部研究班班員候補について  
内田学術部長より、令和 2・3 年度学術部研究班班員が推薦され、提示があった。内容を確認し、全員一致でこれを承認した。委嘱状を発行する。
6. 令和 2・3 年度精度管理事業部員候補について  
菊地精度管理部長より、令和 2・3 年度精度管理事業部員が推薦され、提示があった。内容を確認し、全員一致でこれを承認した。委嘱状を発行する。
7. 令和 2・3 年度基幹施設小委員会委員候補について  
菊地精度管理部長より、令和 2・3 年度基幹施設小委員会委員が推薦され、提示があった。内容を確認後、一部修正をすることとし、全員一致でこれを承認した。委嘱状を発行する。
8. 令和 2・3 年度組織部員候補について  
刑部組織部長より、令和 2・3 年度組織部員が推薦され、提示があった。内容を確認し、全員一致でこれを承認した。

- 致でこれを承認した。委嘱状を発行する。
9. 令和 2・3 年度ホームページ運営委員候補について  
武山広報部長より、令和 2・3 年度ホームページ運営委員が推薦され、提示があった。内容を確認し、全員一致でこれを承認した。委嘱状を発行する。
10. Zoho 学術部グループと新人サポートからの新規登録と脱退について  
内田学術部長より、協議事項 5 で推薦した研究班班員の Zoho 学術部グループと新人サポートグループへの新規登録と脱退が申請され、内容を確認し、全員一致でこれを承認した。
11. Zoho 精度管理グループからの脱退と新規登録について  
菊地精度管理事業部長より、協議事項 6 で推薦した精度管理事業部員の Zoho 精度管理グループへの新規登録と脱退が申請され、内容を確認し、全員一致でこれを承認した。
12. 2020・2021 年度基幹施設小委員会メンバーの Zoho グループへの新規登録について  
菊地精度管理事業部長より、協議事項 7 で推薦した基幹施設小委員会委員の Zoho グループへの新規登録が申請され、内容を確認し、全員一致でこれを承認した。
13. Zoho 組織グループからの脱退と新規登録について  
刑部組織部長より、協議事項 8 で推薦した組織部員の Zoho 組織グループへの新規登録と脱退が申請され、内容を確認し、全員一致でこれを承認した。
14. Zoho ホームページグループからの脱退と新規登録について  
武山広報部長より、協議事項 9 で推薦したホームページ委員の Zoho ホームページグループへの新規登録と脱退が申請され、内容を確認し、全員一致でこれを承認した。
15. 第 20 回愛知県医学検査学会 開催日の変更について  
中井副会長兼学会長より、新型コロナウイルスの感染拡大の状況から、予定通り 7 月 5 日に開催すると、参加者から感染者を出す危険性もあり、学会自体が感染のクラスターになることを避けるため、開催日を企画内容の変更をせず開催できる、11 月 28 日への延期の提案がされた。1 週間前にこの日程を決めた時点よりも日に日に感染状況は悪化している。開催内容を縮小して行ってはどうか、第 20 回の記念学会として予定通り開催したい、11 月の感染状況の見通しが立たないため 11 月 23 日開催も危ぶまれる、など多くの意見が挙がった。何とか今年度中に開催できなかいかと開催方法を模索したが、二度延期することは好ましくないことと、参加者の健康・安全面を第一に考慮することを最も重要と判断し、令和 2 年度は開催せず、令和 3 年度に開催することを全員一致で承認した。らぼニュース 5 月号で開催延期について周知し、HP にも掲載する。実行委員会としては、一般演題登録者への連絡と今後の対応、企画の関係各位への報告、協賛企業への説明と対応策の検討、次年度の開催日、会場等の調整などを今後行っていくこととする。
16. 「よろずセミナー2020 開催案内」の らぼニュース 6 月号掲載について  
佐野理事より、「よろずセミナー2020 開催案内」についてらぼニュース 6 月号への掲載の提案があつたが、開催の有無について確認をする。
17. 令和 2 年度愛臨技定時総会の開催方法について  
中根会長より、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般会員へは委任状による決議を推奨し、来賓挨拶および表彰式を中止し、新旧役員と総会役員のみの参加として開催することの提案があつた。内容を確認し、縮小開催を行うこととし、全員一致でこれを承認した。
18. 令和 2 年度の事業計画の 5 月以降の開催方法について  
中根会長より、日臨技主催研修会（認定講習会・研修会、支部研修会等を含む）は、新型コロナウイルスの影響により、6 月末まで開催日未定で延期することとなった。愛臨技も同様に感染拡

大防止と会員の安全確保のため、4月の行事を中止にしたところであるが、5月以降の行事についても9月末まで中止とする方針とする提案があった。精度管理事業は必要な事業として、予定通り開催することとし、全員一致で承認した。また、現時点では10月からの事業を企画する上で、事前申し込みを行う基礎講座などの事業は全面的に中止する、当日フリー参加の企画を立案する、終日の会は避ける、会議はできるだけWEBまたは縮小化して行う、手指衛生、咳エチケット等を行い、健康管理に努め、広い場所で行うことを推奨することについて確認し、全員一致で承認した。組織部事業として、春日井健康フェスティバルへの参画中止、New Yearパーティー中止について確認し、全員一致で承認した。7月23日開催予定の東三河地区研究会も9月までの行事であるため、10月以降に延期または中止とするよう地区理事に伝える。

#### 19. 情報伝達ツールの構築について

中根会長より、WEB配信・ライブ配信・サテライト研修など自己研修ができるツールについて、今後広報部を中心に構築することの提案があった。内容によってはハード面で必要なものもあるため、どの程度のものを作りたいのか、条件や意見を広報部長に5月理事会にて伝えることとした。継続審議とする。

#### 20. 新型コロナウイルス感染拡大防止のための愛臨技主催の会議および行事開催等における注意事項について

鈴木理事より、書面にて以下の質問があった。内容について各研究班で判断しなければならないことが多いため、これでは不十分との意見があった。班会議の中止を求めていないので条件を満たしていれば開催していただきたいよいという内容であり、判断に困ることがあれば学術部長、学術担当副会長に相談することとする。

#### 21. その他

##### (1) 第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会の後援について

夏目庶務部長より、日本動脈硬化学会から第52回の総会・学術集会への後援申請について説明があった。内容を確認し、全員一致で承認した。

### IV. 新入会審査

##### (1) 新入会員はなし。

### V. 確認事項

#### 1. らぼニュース5月号掲載内容について

武山広報部長よりらぼニュース5月号の掲載内容について確認があり、以下の内容で発行することとした。

\*卷頭言 令和2年度定時総会の開催について（夏目庶務部長）

\*愛臨技行事の中止のお知らせ（夏目庶務部長）

### VI. 連絡事項

#### 1. 黒住医学研究振興財団研究助成について

夏目庶務部長より、2020年度研究助成の募集要項のお知らせがあった。

令和2年5月1日

議長：中根 生弥 

議事録署名人：楫山 広美 



## 令和2年度第2回理事会 議事録

日 時：令和2年5月1日（水）17：30～19：30  
場 所：Web会議  
出 席：中根、中井、岡田、夏目、石神、内田、刑部、武山、柴田、鈴木、  
和出、神野、今井、水野、村瀬、渡辺、梶山監事  
陪 席：なし  
欠 席：藤田、菊地、佐野、木下、中村、山崎監事  
理事定数：21名  
出席理事数：16名  
議 長：中根 生弥  
書 記：水野 義樹  
議事録署名人：中根 生弥、梶山 広美

### I. 成立宣言

新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、Web会議にて開催した。出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

### II. 報告事項

#### 1. 行事開催および役員行動報告

4月 1日 第1回理事会

◎中根、中井、岡田、藤田、夏目、石神、内田、菊地、刑部、武山、梶山監事

書面議決：柴田、鈴木、佐野、和出、木下、神野、今井、水野、村瀬、中村、渡辺

4月 8日 第1回精度管理事業部事務局会議

◎菊地、岡田

4月 25日 令和元年度監事会計監査を実施した。

◎中井、梶山監事、石神

◎は責任者

#### 2. 会長・副会長行動報告

##### (1) 第1回執行理事会報告

中井副会長より第1回執行理事会について、議事録の提示とともに下記の内容が報告された。今回より、執行理事会をWeb会議に変更して開催した。「緊急事態宣言」発出時の会議の開催と活動方法について、対面での集合会議を中止し、Web会議およびメール等での情報共有を推奨する。理事会は理事会開催の約1週間前に予定議題および資料を配信し、内容確認後Web会議に参加できる理事はWebにて参加し、参加できない場合は質疑等を事前にZoho等で庶務部へ連絡し、書面による議決を行うこととする。第59回中部圏支部医学検査学会シンポジウム協力依頼について、テーマを「新時代に繋がる新たな領域での臨床検査技師像を見据えた取り組み」を選択し、「COVID-19検疫事業における臨床検査技師の役割」（仮題）として報告することとした。総会議案書第5号議案について、事務所取得に関する内容を記載することとした。

##### (2) 中根会長

4月 27日 愛知県医師会で開催された、「PCR検査外来（仮称）の設置・運営にかかる打合会」に出席した。

- (3) 藤田副会長  
4月 27日 愛知県医師会で開催された、「PCR検査外来（仮称）の設置・運営にかかる打ち合会」に出席した。

### 3. 各部門報告

- (1) 総務部門  
中井副会長より以下の報告があった。  
4月 11日 執行理事4名でWeb会議の試行をした。  
4月 22日 第1回執行理事会をWeb会議で開催した。  
サージカルマスク50枚入り×40箱（2,000枚）を購入し納品された。今後、研修会等で使用する。  
4月 24日 愛知県保健医療局長より令和2年春厚生労働省関係の叙勲受章者について、当会会員の森田秀夫氏へ瑞宝双光章の授与が決定した旨の通知が届いた。  
4月 25日 監事による会計監査を実施した。  
新型コロナウイルス感染拡大による「緊急事態宣言」発出時の会務遂行方法について、理事会開催方法は執行理事会報告参照。事務所の開所時間を削減および短縮し、5月10日まで月、水、金曜日の10時～15時開所としたが、5月末までの延長を検討中。これに伴い、事務所業務の負担軽減への協力依頼があった。Web会議の開催における事務処理について、「Web会議の開催における事務処理方法について」の資料が提示され内容について説明があった。想定外の事態であり、不都合な点があれば隨時見直をおこなう。各種様式に使用されている「日当」という文言の変更について、当会の組織運営規程において役員の報酬が無報酬となっているが、「日当」の文言が報酬としてとらえられる可能性があること、会計処理上の科目として「日当」は存在しないことから、旅費規程に記載されている「行動費」という文言に修正することとなった。これに伴い、各種関係書類の変更をおこなう。

梶山監事より、4月25日に実施した令和元年度監事会会計監査について報告があった。事業報告書、決算書類およびその付属明細書、並びに財産目録を監査し各部門とも適切に事業が実施されたことを確認したとの報告があった。また、帳票類の整理もされおり大変評価できるとの報告もあったが、昨年度の指摘事項において一部改善が見られないところも見受けられたため、改善に関する管理について執行部に求めたいとの報告があった。内容の詳細について担当副会長および各事業部長から発信し改善を進めていただくよう依頼があった。

これに伴い中井副会長より、指摘事項について修正および改善計画を監事へ提出することとしたとの報告があった。各部門担当副会長を通じ詳細な監査指摘事項を配布するため、不備や不足のある事項は修正し、改善が必要な事項について改善計画の提出依頼があった。

#### ① 庶務部

- 夏目庶務部長より以下の報告があった。  
4月 6日 6月に開催される令和2年度定時総会関連の案内状を発行し、発送した。  
4月 6日 6月に開催される令和2年度定時総会役員案内状を発行し、発送した。  
4月 6日 7月に開催される第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会の後援承諾書を発行し、発送した。  
4月 15日 9月に延期開催される第30回日本臨床工学会の後援承諾書をFAXで送付した。

#### ② 会計部

石神会計部長より、学術部、各地区の4月分会務報告書および会計執行状況について資料が提示され、4月の会務はなく会計の執行はなかったとの報告があった。

#### (2) 学術部門

##### ① 精度管理事業部

岡田副会長より、4月8日に開催した第1回精度管理事業部 事務局会議について議事録の提示があった。

- (3) 涉外部門  
4月14日開催予定のフレッシュセミナー2020を新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

① 広報部

武山広報部長より「らばニュース No.458」(5月号)を3,600部発行し、定時総会案内を同封したとの報告があった。

4. 各委員会報告

- (1) ホームページ運営委員会報告  
武山広報部長より以下の報告があった。  
研究班の生涯端末PCの状態確認と更新を行う予定。  
ホームページ更新歴  
3月22日 議事録の掲載  
4月1日 らばニュース4月号掲載  
4月10日 上半期事業中止案内の掲載  
4月11日 県学会延期の案内の掲載  
4月13日 事務所対応の掲載  
4月16日 生殖医学検査研究班 2019年度活動報告書、2020年度活動計画、班員名簿の掲載  
4月16日 新型コロナに関する情報の更新

5. 第20回愛知県医学検査学会第9回実行委員会報告

水野理事より、4月15日に開催された第9回県学会実行委員会について議事録提示により報告があった。会場のキャンセルについて、4月17日に事務所よりキャンセル料の振込をおこなった。共催・協賛企業への延期通知文書を発送し、一部の企業から返金の要望があったため現在対応中の報告があった。後援団体（愛知県、名古屋市、病院協会、愛知県医師会）への延期通知文書を4月20日に発送した。中根会長より、今回の延期は新型コロナウイルスの影響によるものであるため、キャンセル料等の行政補助について今後の動向を確認するよう依頼があった。

6. 日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より、新型コロナウイルスの影響による中部圏支部学会および中部圏支部研修会の対応について、日臨技の執行理事会および理事会にて決定されたとの報告があった。

7. 第59回日臨技中部圏支部学会報告

中根会長より、支部シンポジウムの協力依頼に対し、エントリーするテーマを「新時代に繋がる新たな領域での臨床検査技師像を見据えた取り組み」を選択し、「COVID-19検疫事業における臨床検査技師の役割」(仮題)として報告した。ただし、新型コロナウイルスの影響による対応がまだ正式決定ではないため、保留状態との報告があった。

8. 愛知県主催のセミナー、研修会等のWeb開催について

中根会長より、県が主催する研修会について、Web開催した場合についても生涯教育点数を付与するとの方針が日臨技から示されたとの報告があった。これに伴い、学術部へWeb開催の検討依頼があり、環境整備について広報部へ協力依頼があった。

III. 協議事項

1. 第1回理事会の議事録（案）の確認について  
夏目庶務部長より第1回理事会議事録（案）の確認依頼があり、修正があれば1週間以内に夏目庶務部長まで通知することとした。
2. 令和元年度決算報告について  
石神会計部長より4月25日に実施した会計監査について、令和元年度決算報告をもとに説明が

あった。昨年度決算における公益法人の財務 3 基準（公益目的事業比率、収支相償、遊休財産の保有制限）について、公益事業比率、収支相償、遊休財産の 3 要件が全て要件を満たしていることを確認し、全員一致でこれを承認した。

### 3. 外部リンク挿入申請書（中部圏支部医学検査学会）について

武山広報部長より、愛臨技ホームページへの中部圏支部医学検査学会外部リンク挿入申請書が提示され、内容を確認し全員一致でこれを承認した。

### 4. 旅費規程の改定について

中井副会長より Web 会議を開催するにあたり必要となる旅費規程の改定について、資料が提示され審議依頼があった。交通費および食卓料はなしとし、行動費は環境整備も含め 1 単位 1,500 円となる案が提示され、全員一致でこれを承認した。ただし、対象とする会議は予算申請された会議のうち担当副会長が承認した会議、または開催が必要で担当副会長が承認した会議に限ることとする。また、改定内容の適用は 5 月 1 日以降の会議からとする。

### 5. 2020 年度愛知県臨床検査精度管理調査の実施方法について

岡田副会長より今年度の愛知県臨床検査精度管理調査の実施方法について資料が提示され説明があった。今年度の精度管理調査は試料発送等の問題から設問形式を増やし、試料を極力減らして実施することとし、要項はホームページに掲載し詳細を 6 月までにアップすることとする。また、試料発送については集合形式での発送準備をやめるとの説明があった。これに関して内容を確認し、全員一致でこれを承認した。

## IV. 新入会審査

- 夏目庶務部長より 89 名の新入会者について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

## V. 確認事項

- 1. 武山広報部長よりらばニュース 6 月号掲載内容について確認があり、以下の内容で発行することとした。

※地区だより（西三河）

※AiCCLS（第 67 回）

※巻頭言（学術部門担当副会長）

※2020 年度愛知県精度管理調査のご案内

- 2. 令和 2 年度定時総会の進行・会場レイアウトについて

夏目庶務部長より、令和 2 年度定時総会の進行・会場レイアウトについて資料が提示され説明があった。今年度の総会は新型コロナウイルス感染対策として、一般会員の参加を極力控えていただく形式とし、理事や新理事候補、役員など出席予定の 44 名がソーシャルディスタンスを保つことができる座席配置とした。また、進行については更なる簡略化を行い、所要時間の短縮に努めることとなった。また地区理事へ、回収した議決権行使書・出席票の集計、新地区理事候補への連絡事項の伝達、議決権行使書・出席票の折り込み方法変更の伝達について依頼があった。

## VI. 連絡事項

- 1. 公益信託臨床検査医学研究振興基金 研究奨励金授与候補者募集要項

夏目庶務部長より、研究奨励金授与候補者の募集要項のお知らせがあった。

- 2. 等価線量の限度を改める改正省令の通知

夏目庶務部長より、等価線量の限度を改める改正省令の通知に関するお知らせがあった。

令和2年6月10日

議長：中根生弥

議事録署名人：相山広美

## 令和2年度第3回理事会 議事録

日 時：令和2年6月10日（水）17:30～19:40  
場 所：WEB会議  
出 席：中根、中井、岡田、藤田、夏目、石神、内田、菊地、刑部、武山、柴田、鈴木、  
佐野、和出、木下、神野、今井、水野、村瀬、中村、渡辺、梶山監事、山崎監事  
陪 席：長谷川 正和（定時総会打合せ・JA愛知厚生連 渥美病院）  
欠 席：なし  
理事定数：21名  
出席理事数：21名  
議 長：中根 生弥  
書 記：柴田 典子  
議事録署名人：中根 生弥、梶山 広美、山崎 正夫

### I. 成立宣言

新型コロナウィルス感染拡大に鑑み、Web会議にて開催した。出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

### II. 報告事項

#### 1. 行事開催および役員行動報告

5月 1日 第2回理事会

◎中根、中井、岡田、夏目、石神、内田、刑部、武山、柴田、鈴木、  
和出、神野、今井、水野、村瀬、渡辺、梶山監事

5月 21日 第2回精度管理事業部会議

◎岡田、菊地

◎は責任者

#### 2. 会長・副会長行動報告

##### (1) 第2回執行理事会報告（中井副会長）

中井副会長より第2回執行理事会について、議事録の提示とともに下記の内容が報告された。  
新型コロナウィルス感染症関連の支援事業については軽症者向け宿泊施設2か所ともに全員退所したため現在支援は行っていないが、引き続き支援要請があった場合に迅速に対応できる体制を整えるよう会員施設等に依頼することとした。また、会長の提案により、新型コロナウィルス第2波に向けての対応として 各部門の活動、リモート設備の構築、アンケート実施、災害対応としてのコロナ対策や愛臨技事務所の運営設備などについて各部門で検討することとした。

##### (2) 中根会長

5月 2日 愛知県下の医療施設におけるPCR検査体制および課題について、日臨技に報告した。

#### 3. 各部門報告

##### (1) 総務部門

中井副会長より、愛臨技のGoogleアカウントを取得し、そのアカウントでWeb会議用のZoomの有料契約を行ったと報告があった。これにより40分以上WEB会議が継続開催可能となった。ホストは1か所であるため、同時開催は出来ないが、今後各部門の活動でも使用できる。副会長がアカウントを管理するので利用したい場合は各担当副会長へ申請するようにと指示があった。

① 庶務部

夏目庶務部長より以下の報告がされた。

5月 1日 令和2年度班員・委員の委嘱状を発行し、発送を完了した。

5月 11日 事務所水漏れ、以降頻繁に水漏れがあり、修繕工事をする。  
当会保存資料などへの影響はなし。

5月 12日 丸理印刷に令和2年定時総会議案書の印刷を発注した。

5月 13日 日本臨床一般検査研究会より第18回スキルアップ講習会及び第12回日本臨床一般検査学会中止のため、後援名義不使用の連絡があった。

5月 20日 令和2年度班員委嘱状2名分について再発行し、発送した。

5月 20日 精度管理調査画像提供願いを発行し、発送した。

5月 20日 令和2年度委員委嘱状1名分について再発行し、発送した。

5月 30日 第52回日本動脈硬化学会総会・学術集会についてWEB開催となつたが、後援名義の使用許可は承諾する旨、メールにて回答した。

なお、理事会の運営規程では出席者が過半数以上の場合は必ずしも書面決議は必要ではない。したがって今後WEB開催などで特に人数を限つて開催する（参加者が過半数以下となる）場合のみ書面決議を行うこととした。

② 会計部

石神会計部長より、学術部、各地区の5月分会務報告書の確認報告があり、費用の発生する活動は無しとのことであった。また、日臨技より令和2年度会費と入会金が愛臨技へ入金されたと報告があった。

(2) 学術部門

岡田副会長より新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止した新人サポート研修会を、WEB開催する予定で準備していると報告がされた。

① 学術部

以下の新型コロナウィルス関連資料を愛臨技HPへ掲載した。

[微生物検査研究班]

- ・新型コロナウィルスPCR検査について 一導入済み施設、導入検討施設向け
- ・COVID-19関連の日常検査における感染対策
- ・新型コロナウィルスについて-PCR検査を中心に-

[遺伝子染色体検査研究班]

- ・新型コロナウィルスについて-遺伝子検査での注意点-

② 精度管理事業部

菊地精度管理事業部長より5月21日（木）にWEB開催した第2回事業部会議について議事録と共に報告がされた。主な内容として新型コロナウィルス感染症対応のため2020年度愛臨技精度管理事業実施内容の一部変更したこと、手引書への設問に関与したメンバー名を併記することとしたなどが報告された。なお、結果検討会の開催を中止する代替手段として、評価C/Dであった参加施設へは個別サポート体制を検討しているとのことであった。また、2019年度の監査報告での指摘に対し、真摯に受け止め、改善対応をすることを確認したことが報告された。

### (3) 涉外部門

#### ① 各地区からの報告

各地区とも報告事項はなかったが、地区活動が制限されており、今後どのような形で活動するべきかとの質問がされた。これに対し中根会長より、12月までは活動は出来ないが、1月以降は開催できる可能性もあるため準備することはできること、但し、状況によっては直前に中止となることもあり得るため、その点も考慮しつつ、計画を建てて欲しいとのことであった。また、WEB会議などで開催した場合も会議録は残すよう指示がされた。

#### ② 組織部

刑部組織部長より、新型コロナ感染症対応などを含むアンケートを作成中であり、集計作業などを省力化するため、Google フォーム等の WEB 上での実施についても検討しているとの報告がされた。

#### ③ 広報部

武山広報部長より以下の報告がされた。

「らばニュース No.459」(6月号)を3,600部発行した。

定時総会議案書、会誌らばを各3,600部発行した。

送付物不着会員への対応については規定がないため、検討することとした。

## 4. 各委員会報告

### (1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より、研究班生涯教育登録用端末の更新状況の報告がされ、一部まだ更新中であるが、6月中には更新完了とのことであった。また、組織部用の端末 Sony VAIO 3台については、画面不良等や経年劣化により使用継続は難しいが、別の PC にて対応予定とのことであった。

#### ホームページ更新歴

4月18日 新型コロナに関する情報の更新

4月22日 新型コロナに関する情報、医療法一部改正の更新

4月29日 新型コロナに関する情報の更新

5月1日 らばニュース5月号掲載

5月1日 中部圏支部医学検査学会のバナー設置

5月3日 生物化学分析検査研究班 2019年度活動報告書、班員名簿、お知らせの掲載

5月4日 生物化学分析検査研究班 2019年10月基礎講座、2019年活動報告まとめの掲載

5月9日 新型コロナに関する情報の更新

5月19日 AiCCLSパブコメの削除

5月20日 一般検査研究班 2月活動報告、名簿修正

5月21日 らばニュース6月号掲載予約

5月22日 病理細胞検査研究班 2月活動報告、名簿修正

## 5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より以下の報告がされた。

5月7日 令和元年度の監査を受けた。標準化事業が計画的に遂行されており、会計経理状況は収支決算書の通り良好かつ適正に運用されているとの結果であった。

5月13日 AiCCLS新発刊物（尿定性検査の手順書、病理検体とホルマリン）を会員、賛助会員、愛知県医師会、愛知県病院協会、日臨技、都道府県技師会へ発送した。

## 6. 第 20 回愛知県医学検査学会第 10 回実行委員会報告

水野理事より 5 月 20 日 WEB 開催の第 10 回実行委員会の報告が議事録と共にされた。開催延期に伴い実行委員全員の継続を確認し、令和 3 年 7 月 4 日(日) ミッドランドホールでの開催を第 1 候補として検討する。共催・協賛企業 10 社の内 5 社から返金依頼があり対応した。一般演題発表者に対しては開催日、会場が決定した後、演題の再登録を依頼する。また、学会名の「創立 70 周年記念」の冠について水野理事から質問があったが、中根会長より延期されてもそのまでとの指示がされた。

## 7. 日臨技および日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より資料と共に報告があった。主なものは以下の通り。

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策における日臨技認定制度の 1 年間凍結について（2 日臨技発第 18 号）認定期間の 1 年延長。
- (2) 日臨技各都道府県技師会の新型コロナ感染症対策について（日臨技別紙資料 3）各地臨技の活動状況報告があり、愛知県の活動（「PCR 検査所」の設置、検体採取支援等）も取り上げられた。
- (3) 日臨技支部医学検査学会ならびに支部主催研修会について（2 日臨技発第 27 号）支部学会は今年度開催中止（来年度以降順延）、研修会等は 12 月までは中止、1 月以降は各支部での判断で開催する。
- (4) 令和 2 年度都道府県技師会主催研修会・講習会の運用について（2 日臨技発 28 号）資料配布、WEB 開催などで開催した場合、レポートの提出をもって参加登録（生涯教育点数付与）とする。
- (5) 令和 2 年度医療安全管理者養成講習会の中止について（2 日臨技発第 29 号）
- (6) 令和 2 年度精度保証施設認証制度認証基準の審査要求事項の変更について（2 日臨技発 30 号）外部精度管理調査への参加を必須要件としない等。
- (7) 新型コロナウイルス感染症の核酸増幅検査（PCR 等）の研修について（2 日臨技発 34 号）特例措置として検体採取についての講習会（WEB で座学、実技講習は OJT）を各都道府県で開催要請あり。

日臨技からの情報は各地区理事から会員施設へ共有するよう依頼がされた。

日臨技認定制度の 1 年間凍結に対し、証明書は発行されるのかとの質問がされた。後日中根会長より日臨技へ照会した結果、証明書の発行は難しいため、周知文書で対応するよう指示がされた。

## III. 協議事項

### 1. 第 2 回理事会の議事録（案）の確認について

夏目庶務部長より第 2 回理事会議事録（案）の確認依頼があり、修正があれば 1 週間以内に夏目庶務部長まで通知することとした。

### 2. 令和 2 年度愛知県精度管理専門委員の推薦について

夏目庶務部長より令和 2 年度愛知県精度管理専門委員の推薦について審議依頼があった。委員の任期は 1 年、3 名を推薦する。岡田元氏と内田一豊氏の再任、神野洋彰氏を新任として推薦することを全員一致で承認した。

### 3. 2020 年度愛知県医師会精度管理委員の推薦について

夏目庶務部長より 2020 年度愛知県医師会精度管理委員の推薦について資料と共に審議依頼があった。委員の任期は 2 年、6 名を推薦する。当会の規程では延長（再任）は 6 年を限度とするところ、今井正人氏が既に 8 年継続しているが、今期 2 名の新しい委員が入ること、その他 3 名もまだ 2 年の経験しかないことから、事業の継続、後進の指導などを考慮し、再任を全員一致で承認した。その他の委員 5 名についても全員一致で承認した。相山監事から今回は特例であり、次

年度は交替できるように活動していくよう指示があった。

#### 4. 検査と健康展の開催について

刑部組織部長より、毎年開催していた「検査と健康展」の今年度開催について審議依頼がされた。日臨技主催の中央会場開催は中止、地方会場については各都道府県技師会の判断でとのことであったが、会場の確保が難しいこと、これまでの開催内容から3密は避けられないことから今年度は中止することとした。

#### 5. 第20回愛知県医学検査学会延期に伴う学会役員の再推薦およびAMTIS権限継続と変更について

尾張南・水野理事より学会役員の再申請、実行委員のJAMTIS権限の継続と変更依頼があり、全員一致でこれを承認した。

### IV. 新入会審査

#### 1. 夏目庶務部長より新入会36名、転入会6名の合計42名の承認依頼があった。

勤務先名称の記載のない8名については、自宅は愛知県であることを確認済みのことであり、全員一致でこれを承認した。

### V. 確認事項

#### 1. 令和2年度定時総会の進行について

夏目庶務部長より6月14日開催予定の令和2年度定時総会の進行について資料に沿って説明がされ、議長を含め役割分担・タイムスケジュール・シナリオについて確認した。

#### 2. らばニュース7月号掲載内容について

武山広報部長より表記の件について確認依頼がされた。

地区だより(尾張東、東三河)

巻頭言 会長就任にあたって

#### 3. 令和2年度新人サポート研修会Web配信のらば原稿掲載について

内田学術部長より表記らば原稿内容等の確認依頼がされた。音声付パワーポイントでの無料配信とし、閲覧は自由、但し、愛臨技会員でレポート提出者のみ生涯教育の点数を付与することとする。

#### 4. 2020年愛知県臨床検査精度管理調査実施要綱その他について

菊地精度管理部長より2020年度愛知県臨床検査精度管理調査実施要綱、測定依頼趣意書および共催依頼書の確認依頼がされた。内容確認し、趣意書、庶務部長より発送することとした。

### VI. 連絡事項

#### 1. 国際交流助成活動実施に伴う公益認定申請変更について

中井副会長より今年度国際交流助成を新規に公益事業として挙げたが、愛知県から公益認定事業申請の変更が必要であると指摘があったため、公益事業1の追加変更手続きを行っていることが報告された。

#### 2. 班会議などの開催について

中根会長より今後の班会議などの開催については3密を避ける形であれば開催可能、事務所の利用も可能との指示がされた。

令和2年7月1日

議長：中根 生弥 印

議事録署名人：梶山 広美 印

議事録署名人：山崎 正夫 印

# 公益社団法人愛知県臨床検査技師会 令和2年度定時総会 議事録

## 1. 招集日

令和2年5月1日

## 2. 開催日時

令和2年6月14日（日）午前10時00分～12時30分

## 3. 開催場所

TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール5A

住所：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅前ビル

電話：052-569-5020



## 4. 出席社員の状況

議決権のある当法人社員総数	3,395名
総社員の議決権数	3,395個
出席社員数	2,471名（内議決権行使書出席者 2,427名）
本総会議決権総数	2,471個

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止に必要な対応をとるため、書面による  
議決権の行使に従って、会員および愛知県民の感染防止と健康を最優先に、  
出席者を限らせていただいた。

## 5. 出席役員等

出席代表理事 中根 生弥  
出席理事 中井 美千代  
出席理事 岡田 元  
出席理事 藤田 孝  
出席理事 夏目 久美子  
出席理事 石神 弘子  
出席理事 内田 一豊

出席理事 菊地 良介  
出席理事 刑部 恵介  
出席理事 武山 純也  
出席理事 佐野 俊一  
出席理事 柴田 典子  
出席理事 鈴木 博子  
出席理事 和出 弘章  
出席理事 木下 健次郎  
出席理事 神野 洋彰  
出席理事 今井 正人  
出席理事 水野 義樹  
出席理事 村瀬 斎  
出席理事 中村 広基  
出席理事 渡邊 基裕  
出席監事 梶山 広美

6. 司会者 夏目 久美子 庶務部長

7. 開会の辞 岡田 元 副会長

8. 会長挨拶 中根 生弥 会長

9. 総会役員選出

(1) 議長選出について

夏目 久美子庶務部長から議長に長谷川 正和 (JA 愛知厚生連 濡美病院) 氏の推薦があり、満場一致をもって承認された。

(2) 書記任命について

議長から谷口 大介(稻沢市民病院)、渡辺 明日香(国立長寿医療研究センター)両氏に推薦があり、満場一致をもって承認された。

(3) 資格審査委員、議事運営委員任命について

議長から以下の会員が指名され、満場一致をもって承認された。

尾張西	川崎 達也	JA 愛知厚生連 江南厚生病院
尾張北	木村 圭祐	名古屋徳洲会病院
尾張東	平田 基裕	青山病院
尾張南	古屋 佐和子	大同病院
知多	迫 欣二	JA 愛知厚生連 知多厚生病院
西三河	鈴木 更織	西尾市民病院
東三河	平松 慶一	成田記念病院
理事	水野 義樹	大同病院

#### (4) 議事録署名人選について

議長から尾崎 文彦（トヨタ記念病院）、鈴木 崇峰（愛知医科大学病院）両氏の推薦があり、満場一致をもって承認された。

### 10. 総会成立宣言

上記の通り社員の出席があったので、議長により本定時総会の成立が宣言され、議案審議に入った。

### 11. 議事

#### (1) 議案審議

##### 1) 第1号議案 令和元年度事業報告

令和元年度（事業年度；平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで）の事業について、中根生弥会長から全体の概要について報告があり、以下、総務部門については中井美千代副会長から、学術部門と臨床検査標準化事業については岡田元副会長から、渉外部門については藤田孝副会長から、各々議案書に従って詳細な説明があった。

次いで挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,424 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

##### 2) 第2号議案 令和元年度会計報告

2019 年度（事業年度；平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで）

の決算について、石神弘子会計部長から、議案書に従い下記書類の説明があった。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書（正味財産増減計算書）
3. 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類
4. 財産目録

### 3) 第3号議案 令和元年度監査報告

相山広美監事から、令和元年度（事業年度；平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）の理事の職務執行および上記書類について綿密に監査を行った結果、いずれも正確、適法かつ妥当であることを認めた旨の報告があった。

第2号議案、第3号議案について挙手で賛否を問うたところ、賛成44名、反対0名、議決権留保0名であった。議決権行使書による賛成は2,424名、反対は3名であった。よって、賛成多数で承認された。

### 4) 第4号議案 令和2・3年度役員選任

議長より、定款の定めにより当法人の理事全員が、本定時総会の終結と同時に任期満了し退任することから、改選の必要がある旨の報告があり、次いで橋村正人役員推薦委員長から、令和2・3年度役員選任について提案があった。

まず、会長候補理事として中根生弥氏が提案され、挙手で賛否を問うたところ、賛成44名、反対0名、議決権留保0名であった。議決権行使書による賛成は2,424名、反対は3名であった。よって、賛成多数で承認された。

次いで副会長候補理事3名について提案があった。

藤田 孝氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成44名、反対0名、議決権留保0名であった。議決権行使書による賛成は2,425名、反対は2名であった。よって、賛成多数で承認された。

岡田 元氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成44名、反対0名、議

決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,423 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

夏目久美子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

続いて理事候補者 17 名について提案があった。

佐野俊一氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

内田一豊氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,424 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

菊地良介氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,419 名、反対は 7 名であった。よって、賛成多数で承認された。

柴田典子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,426 名、反対は 1 名であった。よって、賛成多数で承認された。

石神弘子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

刑部恵介氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

和出弘章氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

武山純也氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2

名であった。よって、賛成多数で承認された。

神野洋彰氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

小木曾美紀氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

湯上小百合氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

藤井由美氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

山村宗幸氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,426 名、反対は 1 名であった。よって、賛成多数で承認された。

岩月恵子氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,426 名、反対は 1 名であった。よって、賛成多数で承認された。

明壁 均氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

犬塚 齊氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,423 名、反対は 4 名であった。よって、賛成多数で承認された。

手嶋充善氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,424 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

理事候補者に引き続き、監事候補者 2 名についても提案があった。

山崎正夫氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,425 名、反対は 2 名であった。よって、賛成多数で承認された。

中井美千代氏について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,424 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

以上、令和 2・3 年度役員候補者は全員承認された。  
なお、被選任者は、いずれもその就任を承諾した。

##### 5) 第 5 号議案 事務所移転について

事務所建物の老朽化（築 52 年、取得後 26 年）および業務量の増大のため、事務所移転について具体的に計画を進めることについて、事務所取得計画に基づく資金を活用し、交通利便性が高く、事務所業務および会議開催が可能な物件検索を検討すること、今後は会員各位からのご意見を伺い、愛知県および公認会計士からの指導を仰ぎ、事務所取得計画を理事会で立案し、総会に諮ることを説明した。

第 5 号議案について挙手で賛否を問うたところ、賛成 44 名、反対 0 名、議決権留保 0 名であった。議決権行使書による賛成は 2,424 名、反対は 3 名であった。よって、賛成多数で承認された。

#### (2) 報告事項

##### 1) 令和 2 年度事業計画

令和 2 年度（事業年度；令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで）の事業計画について、中根生弥会長から議案書に従って説明があり、引き続き総務部門については中井美千代副会長から、学術部門については岡田元副会長から、専門部⾨については藤田孝副会長から議案書に従って説明があった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9 月までの事業計画を中止していること、Web 開催についても検討していることの説明があつた。

## 2) 令和2年度収支予算

令和2年度（事業年度；令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の収支予算書について、石神弘子会計部長から、議案書に従い説明があった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な行事が中止となっているが、事業が開催されるものとして作成している旨、説明があった。

## 3) その他

夏目 久美子庶務部長から、他の報告事項はない旨の報告があった。

議長は、以上をもって議案審議が終了した旨を宣言し、書記及び資格審査委員、議事運営委員を解任し、自ら議長を解任した。

### 12. 会員からの意見・要望

特になし

### 13. 来賓挨拶

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来駕を見合わせていただいた。

### 14. 表彰式

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

### 15. 閉会の辞 藤田 孝 副会長

令和2年6月14日

議長：長谷川正和



議事録署名人：尾崎文彦



議事録署名人：鈴木宗峰



出席代表理事：中根生行、



出席理事：藤田



出席理事：中井美代



出席理事：足田元



出席理事：夏目久美子



出席理事：佐野俊一



出席理事：内田一豊



出席理事：角地良介



出席理事：鈴木博之



出席理事：石神弘子



出席理事：柴田典子



出席理事：刑部恵介



出席理事：和田弘章



出席理事：武山純也



出席理事：木下健次郎



出席理事：神野洋彰



出席理事：今井正人



出席理事：水野義樹



出席理事： 村瀬 齊 

出席理事： 中村 広基 

出席理事： 渡邊 基裕 

出席監事： 梶山 広美 



# 令和2年度第4回理事会 議事録

日 時：令和2年7月1日（水）18:30～20:15  
場 所：公益社団法人愛知県臨床検査技師会事務所  
出 席：中根、夏目、岡田、柴田、石神、内田、菊地、刑部、武山、小木曾、神野、  
佐野、和出、湯上、藤井、山村、岩月、明壁、犬塚、手嶋、中井監事  
陪 席：なし  
欠 席：藤田、山崎監事  
理事定数：21名  
出席理事数：20名  
議 長：中根 生弥  
書 記：小木曾 美紀、柴田 典子  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。  
新地区理事の初顔合わせあいさつを行った。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

#### 6月 10日 第3回理事会

◎中根、中井、岡田、藤田、夏目、石神、内田、菊地、刑部、武山、柴田、鈴木、  
佐野、和出、木下、神野、今井、水野、村瀬、中村、渡辺、梶山監事、山崎監事

#### 6月 14日 定時総会

◎中根、中井、岡田、藤田、夏目、石神、内田、菊地、刑部、武山、柴田、鈴木、  
佐野、和出、木下、神野、今井、水野、村瀬、中村、渡辺、梶山監事

#### 6月 14日 臨時理事会

◎中根、夏目、藤田、岡田、柴田、石神、内田、菊地、刑部、武山、小木曾、神野、  
佐野、和出、湯上、藤井、山村、岩月、明壁、犬塚、手嶋、中井監事

#### 6月 15日 HPリニューアル打合せ（丸理印刷）

◎武山

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第3回執行理事会報告（夏目副会長）

夏目副会長より、第3回執行理事会について議事録の提示とともに下記の内容が報告された。  
令和2・3年度の中期計画表の確認を行った。7月4日より事務職員を1名採用した。再開される各種研修会等の運営方針、70周年記念誌作成にあたり「編集WG」設置の提案、第4回理事会開催方法は協議事項で審議された。令和3年度定時総会は、2021年6月13日（日）として会場を今後検討する。新理事へ公益法人制度の説明会を8月の理事会の中で中井監事より行う予定である。

#### (2) 中根会長

6月 5日 事務職員希望者とリモート面談を行った。  
6月 8日 日臨技中部圏支部臨時リモート幹事会に参加した。  
6月 24日 事務職員採用面接に出席した。

6月 28日 日臨技中部圏支部学術門リモート会議に参加した。

(3) 中井前副会長

6月 5日 事務職員希望者とリモート面談を行った。

6月 24日 事務職員採用面接に出席した。

(4) 夏目副会長

6月 24日 事務職員採用面接に出席した。

### 3. 各部門報告

(1) 総務部門

6月 24日 事務職員採用面接を行った。

① 庶務部

6月 3日 精度管理調査趣意書と共に依頼書を発行し、発送した。

6月 4日 事務員の採用面談を行った。

6月 14日 令和2年度役員名簿調査用紙を記入し、メールにて日臨技に送付した。

6月 14日 令和2年度役員 JAMTIS 権限の登録を行った。

6月 14日 第20回愛知県医学検査学会実行委員のJAMTIS 権限の有効期限を1年延長の登録を行った。

6月 15日 令和2・3年度役員委嘱状を発行し、発送した。

6月 15日 令和2年度愛知県医師会精度管理委員の推薦書を発行し、発送した。

6月 16日 令和2年度表彰者に表彰状と記念品を発送した。

6月 19日 令和2年度愛知県精度管理専門委員の推薦書を発行し、発送した。

6月 22日 令和2年度役員改選のための登記書類を、加納事務所に提出した。

6月 22日 第20回愛知県医学検査学会実行委員委嘱状の再発行をし、発送した。

6月 29日 新規採用事務職員の日臨技会員情報システム事務権限登録申請書を日臨技に発送した。

② 会計部

石神会計部長より、学術部、各地区の6月分会務報告書および会計執行状況について報告がされた。

6月 18日 愛臨技事務所にて山崎監事に2020年度会計元帳へご捺印いただいた。

中井監事と共に、捺印の完了を確認し、昨年度の会計業務は全て完了した。

(2) 学術部門

① 精度管理事業部

菊地精度管理事業部長より、7月1日現在の愛知県臨床検査精度管理調査申込みは130施設であることが報告された。また今年度より新たに開始された遺伝子部門は30施設、染色体部門は23施設の申込みであることが報告された。申込締切は7月15日18時までとなっている。

(3) 涉外部門

① 組織部

刑部組織部長より、検査室に関するアンケート調査の内容について提示された。Google formsを使用し愛臨技 HP より入力する形式とする。アンケート内容については 7月中旬までに Zoho へ意見を提出することとした。

また管理運営研修会は、愛知県臨床検査技師長協議会（山口会長）と協議の結果、12月開催の方向で Web での開催を含め調整を進めるとの報告があった。

② 広報部

武山広報部長より、「らぼニュース No.460」(7月号)を3,600部発行したとの報告があった。

#### 4. 各委員会報告

##### (1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より、6月15日HPリニューアル打ち合わせの報告がされた。共有ファイルはDropBOXを技師会で一つ登録して使用する予定であること、また愛臨技会員への情報提供・発信のシステムについてはSNS(Twitter等)を利用する方向で検討していることが報告された。

##### ホームページ更新歴

5月3日 生物化学分析検査研究班 2019年度活動報告書、班員名簿、お知らせの掲載

5月4日 生物化学分析検査研究班 2019年10月基礎講座、2019年活動報告まとめの掲載

5月9日 新型コロナに関する情報の更新

5月19日 AiCCLSパブコメの削除

5月20日 一般検査研究班 2月活動報告、名簿修正

5月21日 らぼニュース6月号掲載予約

5月22日 病理細胞検査研究班 2月活動報告、名簿修正

5月23日 2020年度精度管理調査募集要綱の掲載

5月24日 議事録の掲載

5月27日 2019年度の議事録まとめ

5月31日 COVID2019資料の掲載

6月4日 鼻腔・咽頭拭い液の採取に関する研修の実施について

6月5日 血液検査研究班 名簿更新

6月7日 AiCCLSへガイドラインとリーフレットの追加更新

6月7日 生理検査研究班 上半期事業の中止、班員名簿更新

6月9日 輸血検査研究班 班員名簿更新

6月10日 遺伝子・染色体検査研究班 2019年度活動報告の掲載

#### 5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より、7月10日第1回AiCCLS理事会、7月20日第1回実務委員会を予定していることが報告された。AiCCLS新発刊物である尿定性検査の手順書は1冊170円、病理検査とホルマリンは1部40円で作成されたことが報告された。

#### 6. 第20回愛知県医学検査学会進歩報告

中井学会長より、来年度会場の予約状況について報告がされた。開催にあたり形式や会場についての協議依頼があり、理事会後、執行理事、実行委員会で協議することとした。

#### 7. 日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より、今年度の中部圏支部医学検査学会および研修会は中止となったことが報告された。来年度以降担当県はそのまま移行することとなっている。

#### 8. その他の報告事項

- (1) 岡田副会長より、日臨技Web研修を受講した方のPCR検査(6名)および検体採取(2名)の実地研修の依頼があったことが報告された。学術部内で実地研修が可能な施設を探し、岡田副会長が施設交渉を行うこととした。
- (2) 中根会長より、ダイアモンドプリンセス号の新型コロナウイルス感染軽症者を藤田医科大学岡崎医療センターへ受入れた際、PCR検査のための検体採取に3施設4名が協力したことに対し、厚生労働大臣より感謝状が贈られたとの報告がされた。

### III. 協議事項

1. 第3回理事会の議事録（案）の確認について  
柴田庶務部長より、第3回理事会議事録（案）の確認依頼があり、修正があれば1週間以内に柴田庶務部長まで通知することとした。
2. 各種研修会・会議等の運営方針について  
夏目副会長より、各種研修会・会議等の運営方針（案）が提示された。協議の結果、研究班研究会・地区研修会の開催方法について学術部門で検討して素案を作成することとし、理事会の開催方法についてはZoom利用も含め執行部で検討することとした。会議時の食事については提案内容どおりで全員一致でこれを承認した。学術部門及び各地区理事へマスクとアルコールの配布をした。
3. 様式1-17 交通費・行動費領収簿の修正について  
夏目副会長、石神会計部長より、WEB会議等で開催日と支給日がずれことがあるため、支給日を記載する様式の変更案が提示された。協議の結果、支給日は支払い日とし、後日支払の場合は領収簿に押印と日付を記載することとした。全員一致でこれを承認した。
4. 70周年記念誌の作成について  
岡田副会長より、70周年記念誌の目次案について資料が提示された。また記念誌作成編集WG設置について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
5. グループウェア「Zoho Connect」メンバーの追加と削除申請書  
武山広報部長より、「Zoho Connect」メンバーの追加と削除申請書について資料と共に審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
6. その他
  - (1) 11月に開催される日本医療マネジメント学会後援名義使用依頼について  
柴田庶務部長より、第15回日本医療マネジメント学会愛知県支部学術集会の後援名義使用について資料と共に審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
  - (2) Zoho内で使用されていないグループの削除について  
武山広報部長より、上記の審議依頼があり、第19回県学会、精度管理事務部、ベッドサイド研修グループの削除を全員一致で承認した。

### IV. 新入会審査

1. 柴田庶務部長より、新入会34名、転入会1名、退会7名の合計42名の承認依頼があり、全員一致でこれを承認した。

### V. 確認事項

1. らぼニュース8月号掲載内容について  
武山広報部長より、表記の件について確認依頼がされた。  
新理事の紹介  
巻頭言（藤田副会長）  
令和2年度定時総会開催報告（夏目副会長）  
地区だより（尾張西）
2. 今後の理事会日程について  
柴田庶務部長より、今後の理事会日程について以下の提案があり確認依頼がされた。
  - (1) 第5回理事会（8月5日）会議内で30分程度公益法人制度の説明を行う
  - (2) 第6回理事会（9月2日）
  - (3) 第7回理事会（10月7日）

- (4) 第8回理事会（11月4日）
- (5) 第9回理事会（12月2日）
- (6) 第10回理事会（令和3年1月6日）
- (7) 第11回理事会（令和3年2月3日）
- (8) 第12回理事会（令和3年3月3日）
- (9) 令和3年度定時総会（令和3年6月13日・日曜日）予定  
原則毎月第1水曜日、18時30分より開催する。状況によりWeb開催の場合もあることが報告された。

## VII. 連絡事項

### 1. 地区理事会務方法について

石神会計部長、刑部組織部長より、地区理事マニュアルを基に地区会務の進め方、提出書類、注意事項などについて説明がされた。地区理事マニュアルの修正が必要であるため、組織部で修正し8月理事会で再度提出することとなった。

### 2. 日臨技からの連絡事項

柴田庶務部長より、新型コロナウイルス感染症の検査体制の強化支援員募集の登録方法変更および新型コロナウイルス接触確認アプリの周知について資料と共に説明がされた。

### 3. その他

- (1) 岡田副会長より、生涯教育端末が老朽化しており更新のための見積書（8インチのタブレット型端末10台）と共に購入について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
- (2) 岡田副会長、武山広報部長より、愛臨技ホームページのリニューアルを検討していることが報告された。
- (3) 中根会長より、糖尿病療養指導士・輸血認定検査技師等で必要な参加証明書のWeb研修での発行の許可について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。方法については学術部門で検討することとなった。

令和2年8月5日

議長：中根 生弥



議事録署名人：中井 美千代



# 令和 2 年度第 5 回理事会 議事録

日 時：令和 2 年 8 月 5 日（水）17：30～20：00  
場 所：Web 会議（Zoom）  
出 席：中根、夏目、藤田、岡田、柴田、石神、内田、菊地、刑部、武山、小木曾、神野、  
佐野、和出、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、中井監事  
陪 席：なし  
欠 席：湯上、山村、山崎監事  
理事定数：21 名  
出席理事数：19 名  
議 長：中根 生弥  
書 記：手嶋充善、柴田 典子  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

7 月 1 日 第 4 回理事会

◎中根、藤田、岡田、夏目、柴田、石神、内田、菊地、刑部、武山、佐野、  
和出、神野、小木曾、湯上、藤井、山村、岩月、明壁、犬塚、手嶋、中井監事

7 月 3 日 精度管理事業部会

◎菊地、藤田

7 月 10 日 愛知県臨床検査標準化協議会 第 1 回理事会・推進委員会

◎佐野、中根、岡田、藤田、内田、神野、中井監事

7 月 20 日 第 1 回愛知県臨床検査標準化協議会 実務委員会

◎佐野、藤田、内田

7 月 29 日 第 4 回執行理事会

◎中根、夏目、岡田、藤田

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第 4 回執行理事会報告

夏目副会長より議事録提示のもと第 4 回執行理事会の報告がされた。

COVID-19 関連研修会についての進捗状況は愛知県に相談する段階まで進んでいる。

愛臨技としての活動・開催方法については 10 月開催予定の研究会は WEB 開催とし、それ以降についても状況を執行理事会で審議しお知らせする。

#### (2) 中根会長

7 月 4 日 日臨技理事会に出席した（リモート会議）。

7 月 10 日 愛知県、県医師会、県病院協会へ役員改選の挨拶に訪問した。

7 月 10 日 愛知県臨床検査標準化協議会理事会・調整会議に出席した。

7月18日 日臨技中部圏支部幹事会に出席した（リモート会議）。

(3) 夏目副会長

7月10日 愛知県保健医療局生活衛生部へ役員改選の挨拶に訪問した。

(4) 藤田副会長

7月10日 愛知県、県医師会、県病院協会へ役員改選の挨拶に訪問した。

7月10日 AiCCLS 理事会兼推進委員会に出席した。

7月20日 AiCCLS 実務委員会に出席した。

(5) 岡田副会長

7月10日 愛知県、県医師会、県病院協会へ役員改選の挨拶に訪問した。

7月10日 AiCCLS 理事会兼推進委員会に出席した。

### 3. 各部門報告

(1) 総務部

① 庶務部

7月1日 2団体（愛知県医師会・愛知県病院協会）と4社（アルフレッサ・カーカ・シスマックス・スズケン）にお中元を発送した。

7月2日 第15回日本医療マネジメント学会後援名義使用承諾書を発行し、発送した。

7月3日 名誉会員中根清司氏のご逝去に際し、弔電・供花をお送りした。

7月6日 令和2・3年度役員改選挨拶状を発行し、発送した。

7月10日 愛知県保健医療局生活衛生部へ役員改選の挨拶に訪問した。

7月12日 公益法人インフォメーションにて役員改選の変更の届出を県に提出した。

7月14日 公益法人インフォメーションにて令和元年度事業報告の修正を県に提出した。

7月16日 8月WEB開催の新人サポート研修会の講師委嘱状を発行し、発送した。

7月31日 日臨技のみ退会した愛臨技会費未入金者8名について退会処理を行った。

② 会計部

学術部、各地区の7月分会務報告書および会計執行状況について確認した。

(2) 学術部門

① 学術部

内田学術部長より、輸血班より血液センターからの譲渡血について今年度活動縮小により使用予定は無いものの例年通り契約したいとの希望があり、進めることを報告された。

② 精度管理事業部

菊地精度管理部長より以下の報告があった。

7月3日（金）：令和2年度 第1回精度管理事業部会議を開催した。

7月15日（水）：精度管理調査申込みを終了した。

参加施設は142施設（昨年度は148施設）。

6施設は申し込みを忘れたとの連絡があったが 募集要項にも記載してあったのでお断りをした。（昨年同様、静岡県 浜名病院より参加あり）

8月23日（日）：安城更生病院にて試料発送を行う予定。

(3) 涉外部門（岡田副会長）

岡田副会長より以下の報告があった。

「感染症発生動向調査事業の活用によるPCR検査の体制強化のための研修」（厚労省健康局結核感染症課）の座学研修(on line)が終了した当会会員数（8月4日現在）

「新型コロナウイルス感染症の核酸増幅検査（PCR等）の研修会」24名

「新型コロナウイルス感染症に特化した、鼻腔・咽頭拭い液の採取に関する研修会」8名  
実技研修については愛知県と検討中との事であった。

① 各地区報告

• 尾張北地区

7月15日 第1回尾張北地区運営会議を開催した（13施設15名出席）。

• 尾張東地区

7月8日 第1回尾張東地区運営会議を開催した（9施設10名出席）。

• 尾張南地区

7月15日 第1回尾張南地区運営会議をWEBにて開催した（10施設11名）。

• 西三河地区

7月21日 第1回西三河地区運営会議を開催した（10施設12名出席）。

② 組織部

刑部組織部長より春日井健康救急フェスティバルについて説明がされた。

・9月開催を予定していた春日井健康救急フェスティバルが対面ではなくWeb開催で行うこととなり、参加を表明した。一般向けの記事（PCR検査の説明）、子供向けのクイズで参加する予定である。PCR検査に関しては学術部に原案を作成して頂き、春日井市の方からWEB配信のテストをする予定。

・組織部アンケートは修正中である。9-10月頃にアンケートを実施する予定である。

・地区理事マニュアルを修正中である。

③ 広報部

武山広報部長より以下の説明がされた。

・「らぼニュース No.461」（8月号）を3,600部発行した。

・旧生涯教育端末の一部取扱についてデータを消却後処分する。

#### 4. 各委員会報告

(1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より研究班生涯教育端末のタブレットへの更新（研究班9台、組織部1台の合計10台）完了報告があった。

ホームページ更新歴

6月29日 らぼニュース7月号、新人サポート研修会掲載予約

7月11日 新人サポート研修会ページの作成

7月19日 らぼニュース8月号掲載予約

7月20日 2020年度後期行事予定の掲載

## 7月22日 新サポート研修会ページの修正

### 5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より資料とともに以下の報告がされた。

- 7月10日（金）、愛知県医師会館にて、2020年度第1回愛知県臨床検査標準化協議会 理事会・推進委員会合同会議を開催した。内容は、役員選任、2019年度事業報告・決算、2020年度事業計画・予算案と新発刊物である血液検査部門の「CBCの誤差要因と対策 第2版」と輸血検査部門の「輸血検査における標準作業手順書Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」について審議した。
- 7月20日（月）、2020年度第1回AiCCLS実務委員会を開催した。第1回理事会・推進委員会の報告、本年度の各検査部門の現状と活動予定の確認、活動費の支給を行った。

### 6. 第20回愛知県医学検査学会進捗報告

岩月理事より7月7日に第11回実行委員会を開催したと報告があった。（参加6施設8名）

### 7. 日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より以下の報告がされた。

- 中部圏支部学術部門からの報告で、支部研修会は全て中止となった。
  - リーダー育成講習会、検査と健康展などの開催の可否は都道府県の判断。
- 生涯教育点数付与についてもレポートの提出は必須ではなく、地臨技の判断で良いとの事。
- 日臨技の見解としてWEB配信時の注意としてフリーアクセスでの配信は好ましくない。

### 8. その他の報告事項

- (1) 柴田庶務部長より日本医療マネジメントシステム学会より後援予定であった『第15回日本医療マネジメントシステム学会愛知県支部学術総会』中止の連絡があったことが報告された。
- (2) 第1回睡眠学会学術集会（日本PSG研究会主催）の後援依頼について  
過去にも後援しており、承諾の方向で考えていたが、予算書等に疑問点が指摘されたため、事務局に一度確認することとなった。
- (3) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講受付開始について  
中根会長より、11月開催の研修会へ施設として参加できない等の質問が技師長からあることから中部圏支部として日臨技へ開催の変更、支部としての開催などの要望を出していくとの事であった。

## III. 協議事項

### 1. 第4回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より、第4回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内にZohoにて柴田庶務部長まで通知することとした。

### 2. 名古屋市精度管理委員の推薦について

柴田庶務部長より、名古屋市精度管理専門委員としてこれまで委員であった中村清忠氏（刈谷豊田総合病院）が任期6年満了になることから、今年度は大島剛史氏（刈谷豊田総合病院）を推薦することの審議依頼があり、愛臨技の制度管理委員推薦条件を満たしていることから全員一致でこれを承認した。

### 3. Zoom利用申請書について（柴田庶務部長）

柴田庶務部長より、会議等で愛臨技のZoomを利用する場合の利用手順・申請書について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

Zoom 利用手順を下記に記す。

【研究班・地区連絡会議など】

① 会議の開催計画を建てた時点で早めに申請をする（日程調整が必要なため）。

添付のファイルを使用する。

② 担当部長あるいは副会長へ提出。

研究班→学術部長

地区理事→組織部長

精度管理→精度管理部長

その他→担当副会長

③ 担当部長(または副会長)は内容を確認後、承認する。

④ 担当部長(または副会長)は広報部長に申請書を送付。

⑤ 広報部長より申請者連絡先へZoom 利用パスワードをメール連絡する。

【研修会】

理事会承認とする。

研修会などでの使用については検討する。

詳細な手順は後日 Zoho でお知らせすることとした。

申請書の保管は特に不要であり、会議開催まで電子媒体で保管、その後は廃棄する予定。

部長の承認は印鑑不要とする。

4. グループウェア「Zoho Connect」メンバー（スキルアップ）の追加と削除申請書について  
内田学術部長よりスキルアップのグループウェア「Zoho Connect」メンバーの追加申請について提案があ理、全員一致で承認した。
5. 70周年記念誌編集 WG メンバーについて  
岡田副会長から 70周年記念誌編集 WG メンバーについて提案があった。WG メンバーは、執行理事（中根、夏目、藤田、岡田）、庶務部理事（柴田、小木曾、手嶋）、武山広報部長、梶山広美前会長、岸孝彦元副会長、中井規隆元副会長の 11名。リーダーは岡田副会長とする。  
全員一致でこれを承認した。
6. 「西三河がんフォーラム」よりらぼニュース掲載依頼と生涯教育申請、登録団体申請（更新）について  
岡田副会長より「西三河がんフォーラム」のらぼニュース掲載依頼と生涯教育申請、登録団体申請について審議依頼があり、全員一致で承認した。
7. ファイル共有システム「DropBox Plus(有料版)」の契約について  
武山広報部長よりファイル共有システムについて説明された。容量は 2TB あり、各研究班へ割り当てが出来ることのこと。来年度購入予定で考えていたが、今年度県学会が Web 開催となることから前倒しで申請することとした。共有フォルダのセキュリティーについて質問が出たが、フォルダのアクセスを制限することで問題回避できることであった。年度途中であるが年払いとすることで、全員一致で承認した。
8. 映像配信用機材(キャプチャーデバイス)の購入について  
武山広報部長から WEB 会議等で使用する映像配信用機材(キャプチャーデバイス)の購入について審議依頼があった。研究会などの貸し出しについてはビデオカメラと同時貸し出しとなり、庶務部で管理をする。全員一致で購入を承認した。
9. 会議、研修をハイブリッド開催したときのモニタ導入について  
武山広報部長から WEB 配信などで使用する大型モニタ、操作用パソコン購入についての審議依

頼があった。導入にあたって、総額 40 万円程度費用が必要となる。  
購入に関しては全員一致で承認した。モニタは大型のため技師会事務所に設置する。予算の執行については補正予算等も含め執行理事で検討することとした。

#### 10. 第 69 回日本医学検査学会リンクバナー掲載申請について

武山広報部長から第 69 回日本医学検査学会リンクバナー掲載申請について説明があり、全員一致で承認した。

#### 11. 第 20 回愛知県医学検査学会の開催方法変更について

岩月理事から第 20 回愛知県医学検査学会の開催方法変更について以下のように提案があった。

新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、来年度の開催の見込みが立たないため下記のように変更を提案する

- ・開催方法：会場開催から誌上および Web 学会とする。
- ・開催日：来年度から今年度中に開催する。
- ・企画内容：中止または縮小する。

中井学長より、企画内容は中止し、一般演題のみ Web にて発表することを追加説明があった。Web 開催についてサーバーダウンの問題等が指摘されており、一度予演会等を開き理事を含め確認する等、開催手法についての意見が出された。Live 配信を併用する等の提案もされたが、変更手続きでの開催、発表者の負担も考え、YouTube を利用した配信としたいとのことであった。来年開催は計画にないのかとの質問もあったが、1 年後の状況がわからないことから、今年度何らかの形で開催したい。中根会長より来年一年は県学会開催を凍結するとの発言があった。

開催方法変更については全員一致で承認した。

#### 12. 学会開催変更のらぼニュース原稿について

岩月理事より県学会開催方法変更についてのらぼニュース 9 月号原稿について審議依頼があった。事前登録は、2020 年 12 月 1 日から 2021 年 1 月 16 日とする。中根会長より点数付与に関しては、必ずしもレポート提出が必須ではなく各県技師会に任せると日臨技から回答を得たとの報告があった。点数付与に関しては、参加費を徴収し、付与するのがいいのではないかとの意見が出された。レポート提出、参加費徴収方法など検討事項がありそうなため、発表演者には開催方法の変更など至急連絡、説明しておく。らぼニュース内容については 9 月号には開催方法の変更のお知らせのみとし、発表、参加方法などについては 10 月号掲載とすることとした。

### IV. 新入会審査

柴田庶務部長より以下の承認依頼があった。

新転入会 23 名、退会 10 名

\*4 月 1 日三重県からの転入 1 名（自宅登録住所三重県、勤務先不明、日臨技は 4 月 1 日で退会処理済み、愛臨技年会費は日臨技より振込済）愛臨技会員規程に合わせず本人に意向を確認。退会の意向だったので、すでに入金されていた愛臨技年会費を返金（手数料差し引き 4,725 円）処理した（7 月 25 日完了）

全員一致で承認した。

### V. 確認事項

#### 1. らぼニュース 9 月号掲載内容について（武山広報部長）

県学会 Web 開催案内

研究会(微生物)

AiCCLS

巻頭言 (夏目 総務部門担当副会長)

地区だより(尾張北)

## 2. 理事会日程

- (1) 第6回理事会（9月2日） 第1回役員推薦委員会
- (2) 第7回理事会（10月7日）
- (3) 第8回理事会（11月4日）
- (4) 第9回理事会（12月2日）
- (5) 第10回理事会（令和3年1月6日）
- (6) 第11回理事会（令和3年2月3日）
- (7) 第12回理事会（令和3年3月3日）
- (8) 令和3年度定時総会（令和3年6月13日・日曜日）

(\*会場についてはTKP駅前カンファレンスセンターの契約更新が未定のため、TKPルーセントタワー予約済。)

## VI. 連絡事項

- (1) 令和3年度予算作成のお願い

石神会計部長より以下の説明があった。

各事業部で予算案を作成し、事業部長にて確認後、会計部に9月末日必着で提出するように依頼があった。

組織部、学術部には昨年度決算を参考に、各部長に個別に予算書ファイルを渡し、他の事業部（精度管理事業部、広報部、総務部門）は今後、Zohoにあげる予算書に記載し、提出するように説明があった。

- (2) 業務分掌・事業日程説明（夏目副会長）

夏目副会長より、業務分掌・事業日程について説明があった。

事業日程については、各部長より説明があった。

計画したがコロナ感染により実施しない行事を削除する必要はない。

- (3) 日臨技よりの連絡事項

柴田庶務部長より以下の説明があった。

①R2年度事業における都道府県技師会へのご協力のお願い

リーダー育成講習会 開催の可否は都道府県の判断で。

検査と健康展 中央会場は中止、地方開催は都道府県判断で

地域ニューリーダー実践講習会、ベッドサイド実践講習会 中止

初級・職能開発講習会：年内の開催は休止とし、令和3年1月から2月の土曜日または日曜日の開催とする。

都道府県技師会：日時の設定、会場確保、広報、実務委員の手配

\*但し、全部で8件の講習会開催（予定している技師会は11月30日までの申請が必要）

総会事前議決権行使における回収手数料

愛知県 受領率 66.75% (66.7%以上で70円/1名)

有効受領数 2,254件×70円=157,780円

②生涯教育推進研修会について

助成金の増額 基礎定額2万円→3万円にアップ。

1研修会につき定額3万円および日臨技会員である参加者1人当たり500円、最高40名

まで(最大 5 万円) を上限とし、1 都道府県あたり 20 研修会(最大 100 万円) まで  
令和 2 年 4 月から令和 3 年 2 月までに開催された研修会が対象となる。

(4) 公益法人制度勉強会(中井監事)

中井監事より公益法人制度・理事の心得についての勉強会が画面共有について行われた。  
内容に関して、後日 Zoho へあげてもらうこととなった。

令和 2 年 9 月 2 日

議長：中根 生弥



議事録署名人：中井 美千代



# 令和2年度第6回理事会 議事録

日 時：令和2年9月2日（水）17：30～19：10  
場 所：Web会議（Zoom）  
出 席：中根、夏目、藤田、柴田、石神、内田、菊地、刑部、武山、小木曾、神野、  
佐野、和出、湯上、藤井、山村、岩月、明壁、犬塚、手嶋、中井監事、山崎監事  
陪 席：なし  
欠 席：岡田  
理事定数：21名  
出席理事数：20名  
議 長：中根 生弥  
書 記：小木曾 美紀  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代、山崎 正夫

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

8月 5日 第5回理事会

◎中根、岡田、藤田、夏目、柴田、石神、内田、菊地、刑部、武山、佐野、  
和出、神野、小木曾、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、中井監事

8月 6日 第1回学術部会

◎内田、藤田、神野、犬塚

8月 22日 HP打ち合わせ

◎武山

8月 25日 第2回精度管理事業部会

◎菊地、藤田、石神

8月 27日 第5回執行理事会

◎中根、夏目、岡田、藤田

8月 29日 研究班 HP担当研修会

◎武山

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第5回執行理事会報告

夏目副会長より、第3回執行理事会について議事録の提示とともに下記の内容が報告された。  
10月理事会より事務所での集合開催とWeb開催と同じに行うこととした。顔を合わせての  
会議の必要性や行動費支払いを理由としている。施設の事情等で集合出来ない場合は、Web  
参加とする。

藤田副会長より、今年度は集合による研修会は開催せず Web開催を推奨することが報告され  
た。

- (2) 中根会長  
8月 12日 日臨技Zoom会議「厚生労働行政推進調査事業」に参加した。  
8月 14日 日臨技Zoom会議「厚生労働行政推進調査事業」に参加した。
- (3) 夏目副会長  
8月 12日 日臨技Zoom会議「厚生労働行政推進調査事業」に参加した。
- (4) 藤田副会長  
8月 12日 日臨技Zoom会議「厚生労働行政推進調査事業」に参加した。
- (5) 岡田副会長  
8月 12日 日臨技Zoom会議「厚生労働行政推進調査事業」に参加した。  
8月 23日 愛知県臨床検査精度管理調査試料発送作業に参加した。

### 3. 各部門報告

- (1) 総務部門
- ① 庶務部  
8月 6日 令和2年度名古屋市衛生検査所精度管理専門委員の推薦書を発行し、発送した。  
8月 11日 愛臨技創立70周年記念誌編集WG 編集委員の委嘱状を発行し、発送した。  
8月 24日 愛知県保健医療局長宛てへ愛知県職員として採用されている臨床検査技師数について依頼書を発行し、発送した。  
8月 25日 10月開催の微生物検査研究班研究会の講師委嘱状を発行し、発送した。
- 柴田庶務部長より、総会議案について会計事務所より受けた指摘事項の報告がされた。当会の総会議案に「監査報告」があるが、これは議案とする事項ではないとのこと。指摘事項を踏まえ、来年度より第2号議案の決算報告の中で監事の監査報告を頂くよう変更する予定。また、総会議案書に掲載されている監査報告書は第2号議案の資料として掲載予定。
  - 夏目副会長より、「臨床検査技師への業務の移管や共同化に係る意識調査」結果について報告がされた。愛知県として医師74名、看護師55名の回答があった。
- ② 会計部  
石神会計部長より、学術部、各地区の8月分会務報告書および会計執行状況について資料の提示とともに報告された。Zoomなどの支払いのため、技師会法人カードを作成することになり、手続き中である。今後、技師会会務に関する支払で、カード決済しか受け付けられない場合、このカードで支払うことができる。法人カード管理規程については現在作成中である。
- (2) 学術部門
- ① 学術部  
内田学術部長より以下の報告がされた。
- 令和2年度新人サポート研修会について、8月1日からWeb開催を行った。(参加者268名そのうち16名が愛知県外の会員、非会員1名) 8月21日にレポートの締め切りを行い、返信が142名あった。参加者よりWeb開催を希望する声が多くあり今後も進めて行く予定である。
  - 新型コロナ遺伝子検査に特化したコラボ勉強会(web開催)を微生物班長と遺伝子班長から開催したい依頼があった。11月に臨時の研究会としてWeb研修会を開催することを学術部に打診され、副会長と相談し開催を許可した。
  - 令和2年度 第1回学術部会について、8月6日(木)Zoomにて開催した。研究班活動

の在り方について審議を行った。

- 各種研修会等の開催ルールなどについて資料の提示がされた。会議を開催する場合は、マスクを着用する。交通費・行動費領収簿は最新の様式（2020.7.1）を使用する。研究会・講演会・研修会開催は、会場収容人員の50%以内とする。今年度は会場での開催はしない。Web開催では、著作権確認のため閲覧開始日の2週間前迄に班内及び学術部内でスライドの確認を終了する。レポートは、Googleフォームにて作成する。点数付与は参加レポートを確認し、各班で付与する。

武山広報部長より、新人サポート研修会の閲覧回数について200～450回であったことが報告された。

## ② 精度管理事業部

菊地精度管理事業部長より以下の報告がされた。

- 8月23日（日）安城更生病院にて試料発送を行った。試料発送は、142施設（昨年度：148施設）、発送遅延は、0施設、致命的なトラブルはなかった。
- 令和2年度 第2回精度管理事業部会について、8月25日（火）Zoomにて開催した。備品リストの確認、試料作成から発送までの問題点を各部門員より確認を行った。今後のスケジュールの確認を行った。基幹施設小委員会の開催は継続する。

## （3） 涉外部門

### ① 各地区報告

#### ● 尾張西地区

会議開催が困難となったため、8月21日メール配信にて理事会報告を行った。

#### ● 尾張東地区

8月25～27日施設連絡責任者7名とzoomのテストを行った。

#### ● 西三河地区

8月27日施設連絡責任者7名とzoomのテストを行った。

### ② 組織部

刑部組織部長より、以下の報告がされた。

- 春日井健康救急フェスティバルのWeb公開がされている。
- 「検査室の管理運営に関するアンケート調査」について、内容の最終調整を行い、聴取方法はGoogle formで行うこととした。また、らぼニュースの配信時に案内文書を同時に発送する。
- 管理運営研修会を12月もしくは1月に開催する予定である。

### ③ 広報部

武山広報部長より、以下の報告がされた。

- 「らぼニュースNo.462」（9月号）を3,600部発行した。
- HPリニューアル打ち合わせを8月22日に開催した。デモサイトを作成中。
- 事務所への大型モニターの設置は終了した。DropBoxのフォルダーが必要な部門の調整を行う。

## 4. 各委員会報告

### （1） ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より、以下の報告がされた。

8月29日 各研究班のHP担当者へのHP作成方法の説明会を開催した。

ホームページ更新歴

## 8月6日 第69回日本医学検査学会バナー設置

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告  
佐野理事より、輸血部門の手順書の初稿が入り、一部修正を行っていることが報告された。

6. 第20回愛知県医学検査学会進捗報告  
岩月理事より、以下の報告がされた。

8月20日第12回実行委員会をzoom使用のWEB会議を開催した（参加8施設13名）。開催方法は誌上発表およびWEB配信とし、会期は2021年1月17日から同月31日と決定した。一般演題登録者には8月中に開催方法、日時などをメールにて案内をする。参加予定会員向けには11月または12月のらぼニュースで案内をする。また、実行委員会より愛臨技会長および学会長の挨拶をLIVE配信したいとの要望がだされ、会長から了承の返事がされた。

## 7. その他の報告事項

- (1) 石神会計部長より、8月に利子が付くため地区理事へ通帳記入の依頼がされた。

## III. 協議事項

1. 第5回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より、第5回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内Zohoにて柴田庶務部長まで通知することとした。

2. 記念事業引当資産取扱い規程、減価償却引当資産取扱い規程の制定および事務所取得積立資産規程の改定について

柴田庶務部長より、技師会では①減価償却引当資産、②記念事業引当資産、③事務所取得積立資産と3つの特定資産があるが、会計事務所から①②の規程が整備されていないこと、③について修正を加えることの指導を受け、作成した内容について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

3. Zohoグループウェア「Zoho Connect」メンバー追加と削除申請について

柴田庶務部長より、「事務所」メンバー削除および「70周年記念誌編集委員会」の新規申請について資料とともに審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

4. Zohoグループウェア「Zoho Connect」メンバー（Web研修会）の新規申請書について

内田学術部長より、上記につきWeb研修会が主流になり、操作方法や問題点等を共有するための新規申請について資料とともに審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

5. 会員の執筆紹介について

夏目副会長より、会員の執筆に関する活動について以下の審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

会員の活動内容を広く会員に知らせるため、らぼニュースに掲載する募集を継続的に行い、らぼニュースへ掲載することとする。条件として、当会の会員であること、医学関連であること、1年以内の執筆に関することとし、内容は論文、雑誌、掲載誌、書籍執筆（分担執筆含む）として自薦他薦は問わない、200字以内の紹介文を添付する。掲載の可否は理事会で審議を行う。申請書は庶務部で作成する。

6. 第20回愛知県医学検査学会予算について

中井学長より、予算書の修正について説明がされた。参加費収益1,000円×300名（参加費相当額を愛臨技から補填）での予算とした。支出ではシステム管理費を計上した。全員一致でこれを承認した。

#### IV. 新入会審査

柴田庶務部長より、新入会 5名、転入会 1名、退会 1名 の承認依頼があり、全員一致でこれを承認した。

#### V. 確認事項

##### 1. らぼニュース 10月号掲載内容について

武山広報部長より、表記の件について確認依頼がされた。  
地区だより(尾張南)  
遺伝子、輸血の研究会  
巻頭言 (岡田 渉外担当副会長)

11月号の巻頭言は、柴田庶務部長が担当することとなった。

##### 2. 理事会日程

- (1) 第7回理事会 (10月7日) 役員推薦委員会
- (2) 第8回理事会 (11月4日)
- (3) 第9回理事会 (12月2日)
- (4) 第10回理事会 (令和3年1月6日)
- (5) 第11回理事会 (令和3年2月3日)
- (6) 第12回理事会 (令和3年3月3日)
- (7) 令和3年度定時総会 (令和3年6月13日・日曜日)

#### VI. 連絡事項

##### 1. 検査と技術 次号 : Vol.48 No.9 (2020年09月01日発売) 医学書院

特集 学会発表・論文執筆はもう怖くない！臨床検査技師のための研究入門  
菊地精度管理事業部長より、東海会員4名が共同執筆者として協力している上記本の紹介がされた。

##### 2. 「医療安全推進週間」の実施について

柴田庶務部長より、以下の内容について資料とともに説明がされた。  
11月25日 (いい医療に向かって Go)を含み1週間  
(令和2年度は11月22日 (日) から 11月28日 (土))

令和2年10月7日

議長 : 中根 生弥



議事録署名人 : 中井 美千代



議事録署名人 : 山崎 正夫



# 令和 2 年度第 7 回理事会 議事録

日 時：令和 2 年 10 月 7 日（水）18:00～19:30  
場 所：公益社団法人愛知県臨床検査技師会事務所 & Web(Zoom)  
出 席：（事務所）中根、夏目、石神、内田、武山、小木曾、和出、藤井、岩月、  
犬塚、中井監事  
（Zoom）藤田、岡田、柴田、刑部、神野、佐野、湯上、山村、明壁、手嶋  
陪 席：なし  
欠 席：菊地、山崎監事  
理事定数：21 名  
出席理事数：20 名  
議 長：中根 生弥  
書 記：手嶋 充善  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

9月 2 日 第 6 回理事会

◎中根、藤田、夏目、柴田、石神、内田、菊地、刑部、武山、佐野、和出、神野、小木曾、  
湯上、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、山村、中井監事、山崎監事

9月 20 日 学術部 Live 配信テスト

◎武山、藤田、神野、犬塚

9月 23 日 第 1 回基幹施設小委員会

◎菊地、藤田、内田、佐野

9月 30 日 第 6 回拡大執行理事会

◎中根、夏目、藤田、岡田、柴田、石神、内田、刑部、武山

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第 7 回拡大執行理事会報告（夏目副会長）

夏目副会長より各部長を含め第 7 回拡大執行理事会を開催した報告が資料と共にされた。

令和 2 年度補正予算、令和 3 年度事業計画について各部長より質問などを受けるため拡大開催とした。研修会などの参加費の徴収方法についてはクレジットカード決済などを慎重に調査し進めていく。また Zoom 会議のホスト数についても今後の開催状況に合わせ増やすことを確認した。

#### (2) 中根会長

9月 4 日 第 3 回 日臨技理事会に出席した。

9月 5 日 第 69 回 日本医学検査学会 日臨技特別企画で講演した。

#### (3) 夏目副会長

9月 23 日 新型コロナウイルス感染症の診断を目的とした PCR 検査のための鼻腔・咽頭拭

い液の採取に関する研修の開催について、日臨技の Web による検体採取の基礎講習会を修了された方に案内した。検体採取については、5 名の応募があり 10 月 11 日（日）に愛臨技事務所にて開催予定。PCR に関しては、11 月 15 日（日）安城厚生病院にて開催予定。

- (4) 藤田副会長  
報告事項なし
- (5) 岡田副会長
  - 9月 8日 愛知県医師会野々山事務員にコロナ検査の種類について現状報告
  - 9月 10日 愛知県生活衛生課より PCR 研修は共催との通知があり、計画書（案）を提出
  - 9月 11日 辻秀樹愛知県県会議員に愛知県 PCR 研修対応状況について報告
  - 9月 23日 愛知県保健医療局生活衛生課大参謀長補佐に PCR 研修の計画状況を報告

### 3. 各部門報告

- (1) 総務部門
  - 夏目副会長より以下の報告があった。  
9月 11日 令和2年度第1回総務門会議をZoomにて開催した。  
今年度会費値上げについて検討する計画となっていたが、情勢を考慮し、値上げはしないこととした。法人設立35周年の式典は新しい様式で令和3年度に開催することとし、会場の検討をすることとした。祝賀会については未定。  
規程・様式などの文書管理は様式については現時点での一覧表を執行部、部長に共有し、追加、修正など確認をすることとした。また、今年度会議などがWEB開催となり、行動費支払い方法について検討しているが、手渡しを原則とする。事務所取得に関しては執行理事および総務部門担当理事で委員会を設置し、検討を行うこととする。不動産業者から情報を集め、総予算、返済計画を立案し、その都度理事会で報告する。
  - ① 庶務部
    - 柴田部長より以下の報告があった。  
9月 1日 11月 14-15日に開催される第1回日本睡眠検査学会学術集会の後援承諾書を発行し、発送した。  
9月 2日 12月 12日から 25 日開催の病理・細胞検査研究班研究会の講師依頼状を発行し、発送した。  
9月 3日 12月 19 日から 1 月 1 日開催の血液検査研究班 研究会講師依頼状を発行し、発送した。  
9月 3日 伊達氏（元参議院議員）の叙勲祝賀会に花盛・祝電を送った。  
9月 4日 10月 7日開催の令和 2 年度役員推薦委員会開催案内を発行し、発送した。  
9月 8日 会員施設に配布する管理運営に関するアンケート調査依頼書を発行し、丸理印刷へ発送した。  
9月 9日 11月 20 日～12月 3 日に開催する遺伝子染色体検査研究班研究会講師依頼状および 12月 5 日～12月 18 日開催の生物化学分析検査研究班講演会講師依頼状を発行し、発送した。  
9月 11日 令和 4 年度診療報酬改定に向けた要望項目調査（臨床検査振興協議会）を取りまとめて日臨技へ回答した。  
9月 16日 医歯薬出版から依頼のあった「学会アンケート」に対し、第 20 回愛知県医学検査学会の開催期間、開催方法などについて回答をした。  
9月 17日 豊田市精度管理専門委員推薦依頼に対する回答書を発行し、推薦書、履歴書と共に発送した。  
9月 17日 PCR 検査関連業務に対する特別勤務手当額について、愛知県の状況を日臨技へ報告した。

9月23日 1月22日～2月4日に開催する遺伝子染色体検査研究班講演会 講師依頼状を発行し、発送した。

9月24日 一般検査研究班班員1名の所属変更により、委嘱状を再発行し発送した。

9月25日 第20回愛知県医学検査学会開催方法変更について、愛知県、名古屋市、愛知県医師会、愛知県病院協会宛の報告文書を発行し、発送した。

9月28日 11月21日～12月4日に開催する微生物・遺伝子染色体検査研究班合同研究会講師依頼状を発行し、発送した。

9月30日 11月14日～11月27日に開催する微生物検査研究班研究会 講師依頼状を発行し、発送した。

② 会計部

石神部長より以下の報告があった。

学術部、各地区の9月分会務報告書および会計執行状況について確認した。WEB開催が多いため会計執行率が低いが、会議等順当に開催されている。

(2) 学術部門

報告事項なし

① 学術部

内田部長より以下の報告があった。

9月30日、2020年度新人サポート研修会の日臨技推進事業決算報告が承認され、愛臨技へ50,000円の助成金が支払われた。

一般検査班員の所属変更があり、庶務部に委嘱状の再発行を依頼した。

② 精度管理事業部

藤田副会長より以下の報告があった。

9月25日(金) 2020年度愛知県臨床検査精度管理調査 総括統計表とフォト・設問回答のWeb公開を行った。

臨床化学部門の評価結果を基幹施設小委員会で検証した結果、ドライ法による測定項目の評価方法でメーカー測定値の指標が必要になることが明らかとなった。そのため、急遽趣意書をオーソクリニカルダイアグノスティクス、アークレイ、富士フィルム和光の3社に発行し、協力を依頼した。(9月30日執行理事会承認、10月1日発送済)

(3) 渉外部門

報告事項なし

① 各地区報告

実地開催とWEB開催の参加者数増減についても同時報告した。

各地区とも、参加施設数はほぼ変わらないがWEBでは環境が職場になく参加できない、逆にWEBなら参加可能という施設も少数あったとの報告があった。地区研修会の開催方法について状況が分からずどのように進めるべきかという質問があり、岡田副会長から状況を見つつ、現地開催、WEB開催など臨機応変に対応できる計画をして欲しいとのことであった。行動費の支払方法については総務で検討する。

• 尾張西地区

9月18日 Zoom テスト実施。(参加: 8 施設 9 名)

• 尾張北地区

9月15日 第2回地区運営会議をZoomでWeb開催した。(参加: 13 施設 14 名)

• 尾張東地区

9月9日 第2回地区運営会議をZoomでWeb開催した。(参加:8施設9名)

● 尾張南地区

9月16日 第2回地区運営会議をZoomでWeb開催した。(参加:10施設11名)  
地区研修会開催にあたり、施設利用許可願の作成依頼があり、研修会内容を確認後、発行することとした。

● 西三河地区

9月17日 第2回地区運営会議をZoomでWeb開催した。(参加:15施設16名)

② 組織部

刑部部長より以下の報告があった。

- ・愛知県臨床検査技師長協議会共催の管理運営研修会を録画配信で開催する。テーマは「 」  
録画は11月29日(日)に藤田医科大学にて行う予定。らぼニュースには録画配信の案内だけ掲載し詳細はHPとする。録画配信の視聴はHPからとし、生涯教育の登録は日臨技システムを利用し、登録者に対して回答用のURLを送信し、期日までに入力のあった登録者に点数を付与する。
- ・WEB開催の場合の資料作成に対する行動費の支払については検討する。
- ・今月の“らぼニュース”と共に“管理運営に関するアンケート依頼”が送られている。地区理事からもアンケートの依頼をお願いする。アンケートは、295施設に依頼をしている。11月中旬までに回収予定とする。

③ 広報部

武山部長より以下の報告があった。

「らぼニュース No.463」(10月号)を3,600部発行した。

AiCCLSのCBC関連冊子を施設会員へ同封。

9月20日に研究班向けにLive配信テストを開催した。いくつか問題点も上がっており、ホームページ委員で検討している。

#### 4. 各委員会報告

(1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長よりHPリニューアルについての資料と共に進捗状況の報告があり、機能の希望などあれば連絡することとした。

Web研修会開催手順書の作成状況報告。

ホームページ更新歴

8月31日 微生物検査研究班 10月研究会の掲載

9月1日 県学会の開催変更のお知らせ

9月1日 2020年度後期行事予定の掲載

9月14日 微生物検査研究班 班員紹介、活動計画の更新

9月23日 2020年度後期行事予定の掲載

(2) 基幹施設小委員会報告

藤田副会長より今年度の愛臨技精度管理についての報告があった。今年度の結果検討会は中止のため、部門担当者が招聘対象施設と直接連絡をとり、サポートする形とする。

9月23日(水)に第1回基幹施設小委員会を開催し、今年度開催した愛臨技精度管理調査の結果について検討した。結果検討会は中止のため、招聘該当施設と直接連絡を取り指導する。また、基幹施設小委員会という名称について検討予定。来年度精度管理調査参加費についても見直しを検討する。

(3) 70周年記念誌編集委員会

岡田副会長より70周年記念誌の進捗について報告があり、技師会設立70周年の正史として記念誌を作成することとする。510周年記念誌からの変更点を中心に編集予定。

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より以下の報告がされた。9月18日、愛知県臨床検査値統一化ガイドライン「CBCの誤差要因と対策 第2版」が完成し、会員・賛助会員約350施設に向けて、らばニュース（10月号）と同梱発送した。昨年度開催したよろずセミナーでの質問事項を基に「よろずセミナー Q&A集」を作成し、愛臨技HPの愛知県臨床検査標準化情報（AiCCLS）へ掲載した。東京都の検査センターから臨床化学の分析前部分について顧客への説明文書の参考文献として使用許可願が出され、これを許可した。

6. 第20回愛知県医学検査学会進捗報告

岩月理事より、9月16日第13回実行委員会をZoomを使用のWeb会議で開催報告がされた（参加8施設12名）。11月のらばニュースにて参加方法等を掲載する予定。地区理事に対し事前参加登録の声掛けが依頼された。

7. 日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より資料と共に以下の報告がされた。

- ・Web研修のシステム改修（R3年より日臨技システムを地臨技で活用可能となる予定）
- ・検体採取指定研修会はR3年も追加実施計画している。
- ・2020年4月入学者より臨地実習指定講習会受講者がいないと実習受け入れできなくなる。指導者講習会2023年までに履修が必要。日臨技指定講習会受講者が愛知県内で伝達講習会を開催する予定。

III. 協議事項（議決に関して、事務所は挙手、リモートの理事の承認はチャットにて記録した）

1. 第6回理事会の議事録（案）の確認について

柴田部長より、第6回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内にZohoにて柴田庶務部長まで通知するように報告があった。

全員一致でこれを承認した。

2. カード管理規程について

柴田部長より法人カードを作成したので、その利用に関するカード管理規定（案）の審議依頼がされた。カードの使用は限定的で、カードを利用する方法によらなければ支払いができない場合に限る。使用者は会長と総務担当副会長のみとする。

全員一致でこれを承認した。

3. ホームページリニューアルに伴う予算執行について

武山部長よりホームページリニューアルに伴う予算執行について資料と共に審議依頼があった。ホームページの改訂、定時総会の出欠、議決権などをオンライン上で行使できるよう変更する。また、サーバーの補強、移行をし、維持費が若干高くなるがこれによりセキュリティが強化される。技師会独自のグループウェアを構築する。2月にサーバーを移転し、4月にリニューアルする予定。

全員一致でこれを承認した。

4. 日本臨床化学会からのLDH、アルカリリフォスマターゼのIFCC対応法普及状況調査依頼について

藤田副会長より日本臨床化学会からのIFCC対応法普及状況調査依頼について、今年度開催した位臨技精度管理調査の結果（変更済：13施設、変更予定：57施設、未定：26施設、その他：5

施設）を提出することについて審議依頼があった。

中根会長からは、各種団体から IFCC 対応法への移行を進めており、愛知県全体集計の様子として結果を提出することは可能である。早めに必要部分の結果を公開する方法を検討し、そのうえで回答することを全員一致で承認した。

## 5. 12月12日 輸血検査研究班 研修会 Zoom 利用申請書の提出について

内田部長より輸血検査研究班・研修会 Zoom 利用について提案があった。

らぼニュースの原稿で内容を確認し、全員一致で承認した。管理運営委員会についても、Zoom 利用申請書およびプログラムの提出をするところで承認した。

今後、研究班が web 研修会を行う際には、プログラム等の添付が必要であり、申請書の様式も修正する。

## 6. その他

### (1) 講師料の支払いのタイミングについて

内田学術部長より口座から現金を引き出す、支払い、税金（源泉徴収票提出）支払いなどのタイミングについて質問、提案がされた。石神会計部長より、総務部門の会議では原則は手渡し、無理な場合は振込、現金書留にて支払うことは決まっているが、そのタイミングについては特に指定はない。税金については 12 月末で締める必要がある、その他は年度内であればよいが、その他方法論は総務部門で再検討することとした。

## IV. 新入会審査

柴田部長より 9 月分 入会 5 名、退会 7 名の承認依頼があった。

全員一致で承認した。

## V. 確認事項

### 1. らぼニュース 11 月号掲載内容について

卷頭言 庶務部長  
管理運営研修会  
講演会・研究会

地区だより(知多)：写真掲載についての確認をする。

### 2. 会員の執筆等を紹介するための申請書様式について

柴田部長より会員の執筆等を紹介するための申請書様式についての報告があり、愛臨技 HP の各種手続きに掲載予定。武山部長よりらぼニュース掲載用に文字数の少ない原稿依頼があり、柴田庶務部長が担当することとした。

### 3. 日本赤十字社献血血液公募担当より令和 3 年度使用する献血血液の研究開発等への使用に関する公募（譲渡血の公募）の案内について

内田学術部長より日本赤十字社へ公募の際に使用する書類へ、会長印の許可依頼があり、承認された。

## 4. 理事会日程

- (1) 第 8 回理事会（11 月 4 日）
- (2) 第 9 回理事会（12 月 2 日）
- (3) 第 10 回理事会（令和 3 年 1 月 6 日）
- (4) 第 11 回理事会（令和 3 年 2 月 3 日）
- (5) 第 12 回理事会（令和 3 年 3 月 3 日）
- (6) 令和 3 年度定期総会（令和 3 年 6 月 13 日・日曜日）

## VI. 連絡事項

### 1. 日臨技よりオンライン研修会における生涯教育点数付与の確認の変更について。

柴田部長よりオンライン研修会における生涯教育点数付与の確認の変更について説明があった。また、今後会員等へのお知らせ等を zoho へ載せるので、地区理事は確認し各地区の会員へ情報を提供する。

無料 Zoom を利用して会議を開催することも可能である。時間制限があるが、申請書などの提出は不要。但し、会議については年間計画に基づき開催し、会議議事録、行動費・交通費領収簿などを提出すること。

### 2. その他

今年度は、WEB 開催での研修会を行う場合は、武山広報部長あるいはホームページ委員が立ち会うこととする。計画時に武山広報部長に日程を含め相談するよう要請があった。

令和2年11月4日

議長：中根 生弥 

議事録署名人：中井 美千代 

# 令和2年度第8回理事会 議事録

日 時：令和2年11月4日（水）18:00～20:30  
場 所：公益社団法人愛知県臨床検査技師会事務所&Web（Zoom）  
出 席：（事務所）藤田、岡田、柴田、刑部、武山、菊地、神野、湯上、山村、手嶋  
（Zoom）中根、夏目、石神、内田、佐野、小木曾、藤井、岩月、犬塚、明壁、  
中井監事  
陪 席：なし  
欠 席：和出、山崎監事  
理事定数：21名  
出席理事数：20名  
議 長：中根 生弥  
書 記：小木曾 美紀  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

- 10月7日 第7回理事会  
◎中根、藤田、岡田、夏目、柴田、石神、内田、刑部、武山、佐野、和出、神野、小木曾、  
湯上、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、山村、中井監事  
10月11日 新型コロナウイルスの検査に関する検体採取実地研修会  
◎中根、夏目  
10月14日 第3回精度管理事業部会  
◎菊地、藤田  
10月15日 第1回学術部門会議  
◎藤田、内田、菊地、神野、佐野、犬塚  
10月20日 第1回広報部HP運営委員会  
◎武山、岡田  
10月23日 第1回学術部スキルアップ研修会担当者会議  
◎内田、藤田、神野、犬塚  
10月26日 令和2年度愛知県衛生検査所精度管理事業検討会議（愛知県保健医療局）  
岡田、内田、神野  
10月28日 第7回執行理事会  
◎中根、夏目、藤田、岡田、石神、柴田

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第7回執行理事会報告（夏目副会長）

夏目副会長より、第7回執行理事会について議事録の提示とともに下記の内容が報告された。  
行動費の支払いについて、精度管理事業部の病理部門と血液部門の精度管理調査準備として  
請求があった行動費については、現行の規定では該当しないとするが、次年度に向けて検討  
していくこととなった。

#### (2) 中根会長

10月11日「新型コロナウイルスの検査に関する検体採取実地研修会」を愛知県と共に開

催し、会長挨拶および実技指導者として参加した。

(3) 夏目副会長

10月11日「新型コロナウイルスの検査に関する検体採取実地研修会」を愛知県と共に開催し、実技指導者として参加したことが資料の提示とともに報告された。参加者5名（会員2名、非会員2名）実務委員3名で開催した。

### 3. 各部門報告

(1) 総務部門

10月27日で事務員1名が退職された。

① 庶務部

- 10月1日 11月14-15日に開催される第1回日本睡眠検査学会学術集会の後援承諾書を発行し、発送した。
- 10月5日 12月12日に開催予定の輸血検査研究班講演会の講師依頼状を発行し、マイナンバー提供依頼書類とともに発送した。
- 10月5日 10月11日に開催される新型コロナウイルス感染症の診断を目的としたPCR検査のための鼻腔・咽頭拭い液の採取に関する研修会の案内状を発行し、発送した。
- 10月7日 10月11日に開催される新型コロナウイルス感染症の診断を目的としたPCR検査のための鼻腔・咽頭拭い液の採取に関する研修会の講師依頼状を発行し、発送した。
- 10月12日 12月17日から令和3年1月10日、WEB開催する尾張南地区研修会発表動画撮影のための中北部労災病院撮影許可願を発行し、発送した。
- 10月19日 12月12日から12月25日にWEB開催する一般検査研究班講演会 講師依頼状を発行し、発送した。
- 10月21日 日臨技より依頼された「検体検査制度管理調査」のアンケート回答の依頼状を発行し、日臨技指定の県内35施設宛に発送した。
- 10月27日 12月17日から1月10日にWEB開催する尾張南地区研修会の講師依頼状を発行し、発送した。
- 10月28日 11月14日～27日にWEB開催する微生物検査研究班 講演会講師1名の講師依頼状を再発行し、再発送した。

・柴田庶務部長より、10月7日に令和2年度第1回役員推薦委員会を開催し、委員長は半田市民病院の村瀬氏、書記は西尾市民病院、中村氏が選出されたことが報告された。

② 会計部

石神会計部長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・学術部、各地区の10月分会務報告書および会計執行状況について報告された。
- ・講師料・行動費の支払い方法については、対面で渡すことを原則とするが、難しい場合は銀行振込で対応する。
- ・講師料の支払いについては、講師を依頼する際に本人に支払うのか、所属に振り込むのかを確認するよう指示があった。支払先により委嘱状の記載方法（金額等）も区別する必要がある。

(2) 学術部門

藤田副会長より、10月15日令和2年度第1回学術部門会議を開催したことが議事録の提示とともに報告された。生涯教育点数付与の条件については日臨技より参加履歴などで確認できる場合、レポート提出は省略できることであったが、YouTube配信、大人数のZoom配信では確認が困難なことから今まで通り、簡便なGoogleFormなどを用いたレポート提出を条件とすることとした。

① 学術部

内田学術部長より、10月23日令和2年度第1回学術部スキルアップ研修会担当者会議をZoomにて開催したことが議事録の提示とともに報告された。テーマは『専門分野が教える豆知識～ピットホールに陥らないために～』とし、開催日は令和3年2月1日～2月14日Web開催を予定している。

② 精度管理事業部

菊地精度管理事業部長より、10月14日第3回精度管理事業部会を開催し、今年度の精度管理事業の各部門からの報告とサポート体制について報告審議がされたことが資料とともに報告された。

(3) 涉外部門

① 各地区報告

・尾張西地区

10月16日 第3回尾張西地区運営会議をZoomにて開催した（参加：8施設9名）

② 組織部

刑部組織部長より、管理運営に関するアンケート回答状況について報告された。82／295施設(11/4現在)。11/20締切であり、各地区理事に対し、回答の協力の呼びかけが依頼された。

③ 広報部

武山広報部長より、以下の報告がされた。

- ・「らぼニュースNo.464」(11月号)を3,600部発行した。
- ・AiCCLSの輸血3冊を施設会員へ発送した。

#### 4. 各委員会報告

(1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より議事録の提示とともに以下の報告がされた。

- ・10月20日 第1回広報部ホームページ運営委員会を開催した。

新しいホームページの運用について理事と班員への説明会をいつごろとするか検討している。DropBoxをデータ保管、大容量データの受け渡し、2GBまでの共同作業フォルダとする運用方法とする。9つの研究班、部門毎に、メールアドレスを設定し、DropBoxとリンクさせる。これ以外で必要な部門の確認中とのことで、希望があれば申し出るように指示がされた。

- ・ホームページリニューアル関連スケジュール

「一般向けサイト」の「臨床検査技師とは？」にて現役若手技師へのインタビュー記事掲載を考えている。明記する項目として、「地区名」、「担当部門」、「写真」、「コメント(200～300文字)」とし、「氏名」や「施設名」は明記しない方向で考えている。

・ホームページ更新歴

9月30日 らぼニュース10月号掲載予約

10月1日 輸血検査研究班 活動計画と研究班活動・行事予定(11月研究会のご案内)の掲載

10月2日 微生物研究班のWEB動画の掲載

10月2日 血液検査研究班 活動計画の更新

10月3日 AiCCLS「よろずセミナーQ&A」を掲載

10月7日 微生物検査研究班 研究班活動・行事予定(11月研究会)を掲載

10月8日 微生物検査研究班 研究班活動・行事予定(11月 微生物・遺伝子班合同研究会)

10月10日 執筆物紹介のらぼニュース掲載申請書を掲載

10月13日 輸血検査研究班 研究班活動・行事予定(11月研究会のご案内)を一部更新致

10月14日 第70回日本医学検査学会のバナー設置

10月15日 微生物検査研究班 微生物班の『お知らせ』をアップしました。

10月15日 COVID2019 資料の掲載

10月22日 2020年度後期行事予定の掲載

(2) 70周年記念誌編集委員会

岡田副会長より、作業の進捗状況について原稿の担当の割り振りを行ったと報告がされた。

(3) 事務所移転準備委員会報告

夏目副会長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・事務所移転準備スケジュールとしては、今年度中に移転先を決定する予定である。
- ・候補地の選考を行っている。

中根会長より、会員への周知のため、移転スケジュールなどをらぼニュース、ホームページ掲載することと、地区理事に対し、会員への周知と移転候補地などの情報提供を呼び掛けるよう依頼がされた。

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より、表記の件について以下の報告がされた。

- ・10月16日 愛知県臨床検査値統一化ガイドライン「輸血検査における標準手順書第3版 基本操作・血液型編、不規則抗体検査・交差適合試験編、その他 検査編」の3冊が完成した。会員・賛助会員約350施設に向けて、らぼニュース（11月号）同梱発送した。
- ・10月21日 「CBCの誤差要因と対策 第2版」に対して会員施設から質問があった。現在、血液部門にて対応中である。（質問内容：MCHC 異常高値（高ビリルビン、高脂血症）の対処法について）
- ・10月23日 愛知県臨床検査標準化協議会リーフレット 検査のせつめい“喀痰検査”に対して使用許可願いがあり、これを許可した。
- ・10月27日 「CBCの誤差要因と対策 第2版」、「輸血検査における標準手順書第3版」を会員約150施設、日臨技、都道府県技師会等に発送した。
- ・10月1日～10月31日 Web開催された日本医学検査学会へよろずセミナーから2演題Web発表を行った。
- ・11月1日臨床化学会へ佐野理事がシンポジストとして昨年度の活動について発表を行った。

6. 第20回愛知県医学検査学会進捗報告

岩月理事より、議事録の提示とともに以下の報告がされた。

- ・10月15日第14回実行委員会をZoom使用しWEB会議を開催した。（参加8施設12名）
- ・一般演題の発表形式の内訳（PP音声付44演題、PP音声なし5演題、抄録のみ2演題）が決定した。
- ・抄録集を12月号らぼニュースと同送し、会員5名につき一冊ずつの割合で送ることとし、合計930冊の印刷とした。

7. 日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・第70回日本医学検査会学会（福岡）  
一般演題受付期間：2020年9月28日（月）～11月20日（金）
- ・宮島会長の財務大臣政務官退任報告がされた。

III. 協議事項（議決に関し、事務所は挙手、Zoom参加理事の承認は投票機能にて記録した）

1. 第7回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より、第7回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内に庶務部長まで通知するように報告があり全員一致でこれを承認した。

2. 令和3年度予算案について  
石神会計部長より、令和3年度予算案について資料とともに説明がされ審議依頼があり全員一致でこれを承認した。
3. 今後の基幹施設小委員会のあり方について  
菊地精度管理事業部長より、今後の基幹施設小委員会のあり方について資料の提示とともに以下の内容について審議依頼があった。

2018年12月より医療法の一部改正に伴い、精度管理事業の全領域を対象とした包括的な支援体系のあり方が求められているが、2019年から日臨技主導による基幹施設は廃止となった。また、現状の問題点としては愛臨技の基幹施設小委員会は定量系分野（臨床化学・免疫・血液）のみを対象としていた。そこで、基幹施設小委員会のコンセプトは継続とするが、委員会の名称、構成メンバーと対象分野を拡大することで、愛知県下の医療施設の良き相談役としての役割を果たせる体制を整えたい。そのために以下の2点について提案をする。

  1. 委員会の名称を精度保証推進委員会と変更。
  2. 基幹施設小委員会の委員は2021年度まで継続とするが、定量系分野の専門が主体の委員構成のため、一般、生理、輸血、微生物、遺伝子、生殖医学研究班より一般、生理、輸血、微生物、遺伝子、生殖医学研究班より精度保証推進委員を推薦していただきたい。

審議の結果、全員一致でこれを承認した。
4. 自宅会員へのらぼニュース送付の廃止について  
夏目副会長より、経費節減の一環として自宅会員へのらぼニュース送付の廃止について提案があり、資料の提示とともに内容について説明がされた。全員一致でこれを承認した。
5. 第20回愛知県学会の学術奨励賞について  
内田学術部長より、県学会実行委員会より依頼があった第20回愛知県学会の学術奨励賞について検討した結果、学術部門としては学術奨励賞を行う予定との説明がされ、全員一致でこれを承認した。
6. 2月13日開催予定の生殖医学検査研究班研修会開催時のZoom利用申請について  
内田学術部長より、表記の件について資料の提示とともに説明がされ審議依頼があり全員一致でこれを承認した。
7. 12月生物化学研究班講演会での精度管理データの使用について  
内田学術部長より、IFCCのALP・LDについて日臨技精度管理の調査データの使用許可と愛臨技精度管理の調査データの使用許可の審議依頼があった。使用許可については問題ないが、堅守会内容について精度管理事業部と学術部で再度検討することとなった。
8. 一般検査研究班の研究会資料での書籍等の引用について  
神野理事より、一般検査研究班のWEB開催での研究会資料での書籍等の引用について引用許可が必要かの審議依頼があった。山崎監事への確認および学術部で再度検討することとした。
9. 精度管理事業部での行動費支払いについて  
菊地精度管理事業部長より、病理と血液で平日の勤務時間内のサンプル、設問、発送準備に関して支払われた行動費を返金することの理由について審議依頼がされた。石神会計部長より、執行理事会での決定内容について説明がされたが、不確定な部分があり、継続審議となった。

#### IV. 新入会審査

1. 柴田庶務部長より、資料の提示とともに10月分の入会5名、退会3名の承認依頼があり、全員一致でこれを承認した。

#### V. 確認事項

1. らぼニュース 12月号掲載内容について  
武山広報部長より、表記の件について確認依頼がされた。
  - ・11月9日〆切
  - ・巻頭言 精度管理部門（菊地精度管理事業部長）
  - ・講演会・研究会
  - ・尾張東地区研修会
  - ・地区だより（西三河）
- 夏目副会長より、今後 Zoom 使用研修会の申請書は、理事会提出（承認）は不要とすることが報告された。武山広報部長への申請書提出は必要。
2. らぼニュース 1月号巻頭言の原稿依頼について  
武山広報部長より、表記の件について資料の提示があり、確認された。
3. 第 15 回日本臨床検査学教育学会学術大会後援名義使用依頼について  
柴田庶務部長より、表記の件について資料の提示があり、名義使用許可の確認がされた。
4. 第 70 回日本医学検査学会バナー掲載について  
柴田庶務部長より、表記の件について資料の提示があり、バナー掲載することを確認した。
5. 理事会日程
  - (1) 第 9 回理事会（12月 2 日）
  - (2) 第 10 回理事会（令和 3 年 1 月 6 日）
  - (3) 第 11 回理事会（令和 3 年 2 月 3 日）
  - (4) 第 12 回理事会（令和 3 年 3 月 3 日）
  - (5) 令和 3 年度第 1 回理事会（令和 3 年 4 月 7 日）
  - (6) 令和 3 年度第 2 回理事会（令和 3 年 5 月 @日）
  - (7) 令和 3 年度第 3 回理事会（令和 3 年 6 月 2 or 9 日）
  - (8) 令和 3 年度定時総会（令和 3 年 6 月 13 日・日曜日）

## VI. 連絡事項

1. 日臨技より  
柴田庶務部長より以下の内容について報告がされた。
  - チーム医療推進協議会、2020 年度研修会開催のお知らせ（Zoom 配信、HP 掲載済み）
  - コロナ感染症関連情報（Zoom 配信、HP 掲載済み）
2. 尾張南地区より  
岩月理事より「第 20 回愛知県医学検査学会事前参加登録」と基礎点 20 点が付与される「尾張南地区研修会 事前参加登録」の会員への呼びかけを各理事に依頼された。

令和 2 年 12 月 2 日

議長 : 中根 生弥   
議事録署名人 : 中井 美千代 

# 令和 2 年度第 9 回理事会 議事録

日 時：令和 2 年 12 月 2 日（水）18:00～19:30  
場 所：公益社団法人愛知県臨床検査技師会事務所 & Web (Zoom)  
出 席：(事務所) 中根、夏目、武山、明壁  
(Zoom) 藤田、岡田、柴田、石神、内田、菊地、刑部、佐野、小木曾、和出、  
藤井、岩月、神野、湯上、山村、犬塚、手嶋、中井監事、山崎監事  
陪 席：なし  
欠 席：なし  
理事定数：21 名  
出席理事数：21 名  
議 長：中根 生弥  
書 記：手嶋 充善  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代、山崎 正夫

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

11 月 4 日 第 8 回理事会

◎中根、藤田、岡田、夏目、柴田、石神、内田、菊地、武山、佐野、神野、小木曾、  
湯上、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、山村、中井監事

11 月 8 日 第 4 回精度管理事業部会

◎菊地、藤田、石神、内田、佐野

11 月 9 日 第 1 回 AiCCLS 実務委員会調整会議

◎佐野、中根、藤田、内田

11 月 15 日 新型コロナウイルス感染症核酸増幅検査実地研修会

◎岡田、中根、藤田

11 月 14 日 遺伝子班録画、生理班デモ Live

◎武山

11 月 25 日 第 8 回執行理事会

◎中根、夏目、藤田、岡田、柴田、石神

11 月 28 日 病理細胞班録画、生理班デモ Live

◎武山

11 月 29 日 管理運営研修会 WEB 収録

◎刑部、中根、藤田、岡田、和出

◎は責任者

## 2. 会長・副会長行動報告

### (1) 第8回執行理事会報告（夏目副会長）

夏目副会長より各部長を含め第8回執行理事会を開催した報告が資料と共にされた。

令和3年度予算、今後の活動方法、旅費規程（宿泊費）の改訂、行動費の支払い方法、Zoom利用申請書の改定、資産・備品廃棄申請書の修正、日臨技学術奨励賞の推薦、事務所物件の検討について協議を行った。

らばニュースにWEB配信、ライブ配信、オンデマンド配信、YouTube、など様々な記載があり、今後は「ライブ配信」と「オンデマンド配信」と表記を統一し、また日付表示については和暦とするよう指示がされた。

### (2) 中根会長

11月3日 厚労省指定講習会ワーキング会議（Zoom）

11月15日 核酸増幅検査（PCR等）実地研修会（挨拶・実技講師）

11月29日 管理運営研修会（挨拶・パネラー）

### (3) 藤田副会長

11月15日 核酸増幅検査（PCR等）実地研修会、実務委員として参加。

### (4) 岡田副会長

11月15日 核酸増幅検査（PCR等）実地研修会を愛知県保健医療局と共に開催。

（受講者23名、実務委員3名）

資料と共にPCRの実地研修会について報告がされた。

## 3. 各部門報告

### (1) 総務部門

夏目副会長より理事会参加方法の変更について資料と共に報告がされた。

事務所参集人数を減らす（10名以下）ため再度グループ分けをし、役員の3分の1を事務所参加に変更する。事務所参加ができない場合は執行理事内、各部門内で調整し変更するよう指示があった。

#### ① 庶務部

11月4日 令和3年2月13日～26日開催の病理細胞検査研究班研究会 講師依頼状を発行し、発送した。

11月6日 11月15日に開催する「感染症発生動向調査事業の活用によるPCR検査の体制強化のための研修－核酸増幅検査（PCR等）実地研修」の施設使用願（安城更生病院）を発行し、発送した。

11月6日 令和3年8月18日から20日に開催される第15回日本臨床検査学教育学会学術大会の後援名義使用許可書を発行し、発送した。

11月10日 70周年記念誌への式辞寄稿依頼状を発行し、発送した。

11月10日 12月開催する生物化学研究班研究会で使用すること目的とした日臨技精度管理事業データの使用許可依頼状を発行し、発送した。

11月11日 令和2年度の愛知県医師会サーベイで使用した臨床化学部門と免疫血清部門の試料代請求書を愛知県医師会へ発送した。

11月11日 令和3年2月20日から3月5日にWEB開催する血液検査研究班 研究会の講師依頼状を発行し、発送した。

11月13日 令和3年2月6日から19日にWEB開催する生物化学検査研究班 研究会講師依頼状を発行し、発送した。

11月16日 核酸増幅検査実地研修会の講師依頼状を発行し、発送した。

11月16日 核酸増幅検査実地研修会の講師礼状を発行し、発送した。

11月17日 令和3年2月20日にWEB開催する生理検査研究班 研究会講師依頼状を発行

し、発送した。

- 11月17日 11月14日（土）から2週間WEB開催する微生物検査研究班 講師1名分、依頼状の再発行（講師料記載内容修正）をし、発送した。
- 11月19日 核酸増幅検査実地研修会の修了証明書への押印を県に依頼し、発送した。
- 11月19日 公益事業変更（国際交流事業）認定のための事前相談資料を愛知県に提出した。
- 11月24日 令和3年1月16日から29日にWEB開催する微生物検査研究班 研究会講師依頼状を発行し、発送した。
- 11月30日 日臨技調査「診療報酬改定に向けた基礎調査の協力依頼について」の依頼状を発行し発送した。

② 会計部

石神会計部長より学術部、各地区の11月分会務報告書および会計執行状況について報告がされた。また、12月末に監査を考えている。

(2) 学術部門

① 学術部

内田学術部長より以下の報告があった。

11月30日、微生物検査研究班10月研究会（WEB開催）の日臨技推進事業決算報告が承認され、愛臨技へ50,000円の助成金が支払われた。

② 精度管理事業部

菊地精度管理部長より以下の報告があった。

11月8日 名古屋国際センターNIC 第3研修室にて第4回事業部会を開催した。

本年度は、集合での結果検討会は行わず、電話・メールにて各部門対応をした。

3月に精度管理報告会を開催予定である。

(3) 渉外部門

① 各地区報告

• 尾張北地区

11月18日 第3回地区運営会議をZoomにてWEB開催した。（参加：12施設13名）

• 尾張東地区

11月11日 第3回尾張東地区運営会議をZoomにてWEB開催した。（参加：9施設10名）

• 尾張南地区

11月17日 第3回地区運営会議をZoomにてWEB開催した。（参加：10施設11名）

• 知多地区

11月26日 Zoomテストを実施した。（参加：4施設5名）

• 西三河地区

11月12日 第3回地区運営会議をZoomにてWEB開催した。（参加：12施設13名）

② 組織部

刑部組織部長より以下の報告があった。

11月20日に管理運営に関するアンケートを締切った。回答施設数は117（40%）であった。アンケート結果はHPと会誌らぼにて報告することとした。

11月29日に2020年度管理運営研修会のWEB収録を行った。なおWEB登録数は74名（11/20時点）である。12/1より配信を開始した。

③ 広報部

武山広報部長より以下の報告があった。

「らぼニュース No.465」(12月号)を3,600部発行した。

県学会抄録集(施設会員5名に1冊、賛助会員)を同封、一般演題発表者等へ送付した。

4. 各委員会報告

(1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より資料と共に報告がされた。研修会等のWEB開催時の問題点が出てきたが、機材等を含め検討中である。

11月14日遺伝子班録画、生理班デモLive

11月28日病理班録画、生理班デモLive

ホームページ更新歴

10月23日 遺伝子・染色体検査研究班 2つの研究会の掲載

10月25日 らぼニュース11月号、各行事の掲載予約

10月30日 輸血検査研究班 研究班活動・行事予定(11月研究会についてのお知らせ)を更新

10月31日 輸血検査研究班 研究班活動・行事予定(12月講演会のご案内)を予約更新

11月 3日 遺伝子・染色体検査研究班 カレンダーを更新

11月 4日 血液検査研究班 研究会の内容とカレンダーを更新

11月 4日 バナー2つをメニューから削除

11月 9日 病理細胞検査研究班 12月のWeb開催の研究会の案内を更新

11月 9日 輸血11月研究会の動画視聴ページ作成

11月 11日 微生物11月研究会の動画視聴ページ作成

11月 15日 生物化学分析検査研究班 2020年12月講演会(活動計画ページ含む)、カレンダーページ、班員名簿更新

11月 17日 生物化学分析検査研究班 「お知らせページ」・「2020年12月講演会へ申し込みされた方へ」を作成し、HP情報を更新

11月 18日 微生物・遺伝子11月研究会の動画視聴ページ作成

11月 19日 遺伝子11月研究会の動画視聴ページ作成

(2) 70周年記念誌編集委員会

岡田副会長より70周年記念誌は20周年設立記念誌の体裁を踏襲して作成中であると進捗状況の報告があった。

(3) 事務所移転準備委員会報告

夏目副会長より以下の報告がされた。

名古屋駅近郊を中心に物件を探している。広さが足りないものの駅近郊物件を見つけたが、2日後に問い合わせたところ、商談が進んでいた。現在のところ、情報がないため協力を要請された。

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より資料と共に以下の報告がされた。

11月 9日 2020年度第1回AiCCLS実務委員会調整会議を開催した。

11月 27日 愛知県臨床検査値統一化ガイドライン(血液、輸血)4種類各850冊が技師会事務所に納品された。

6. 第20回愛知県医学検査学会進捗報告

岩月理事より以下の報告がされた。

11月19日 第15回実行委員会を開催した（参加：8施設13名）

抄録集は12月らぼニュースと同送し、担当地区理事施設の技師長へは1冊ずつ配布を追加した。一般演題の提出期限は11月末となっているがすべて提出済である。展示に関する未入金企業（2社）には担当から再度確認している。尾張南企画については12月4日、5日に中部労災病院にて最終撮影予定。編集後、12月中旬を目途に動画完成を予定している。また、県学会PR動画を中部労災病院の若手検査技師とその友人が作成してくれたため、愛臨技ホームページ内の県学会バー内にストリーミングで公開することとした。（上記、PR動画を尾張南地区研修会でも事前登録案内のため配信する予定）

#### 7. 日臨技中部圏支部幹事会報告

中根会長より以下の報告がされた。

検体採取指定講習会（2021年3月20日・21日：東京）開催される。各施設で未受講の方がいれば参加を検討して欲しいとのこと。

タスクシフト/シェア 8項目に関し検討中

### III. 協議事項（議決に関して、事務所は挙手、リモートの理事の承認は投票にて記録した）

#### 1. 第8回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より、第8回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内にZohoにて柴田庶務部長まで通知するよう依頼された。全員一致でこれを承認した。

#### 2. 2021年度都道府県精度管理調査における日臨技精度管理調査試料（臨床化学）の使用について

菊地精度管理部長より技師会分、医師会分の2部使用申請許可の審議依頼があった。試料代は2020年度と同額。全員一致でこれを承認した。

#### 3. 旅費規程改訂について

柴田部長より、旅費規程の改訂について資料と共に提案がされた。

「原則として10,000円以内の実費」から「13,100円以内の実費」と旅費規程を改訂する。

審議の結果、改訂日を「令和2年12月2日」、施行日を「令和3年1月1日」とし、全員一致でこれを承認した。なお、宿泊予約については原則企画側が予約することとする。講師本人から予約したいと申し出があった場合は、必ず規程の上限額を伝えることを確認した。

#### 4. 日臨技学術奨励賞の推薦について

夏目副会長より日臨技学術奨励賞の推薦について説明があった。中根会長より、日臨技学術奨励賞「優秀論文賞」・「特別奨励賞」について、名古屋大学から投稿されたCOVID-19関連の論文2報推薦の提案があり、全員一致で承認した。

### IV. 新入会審査

柴田庶務部長より11月分入会3名、退会2名の承認依頼があり、全員一致でこれを承認した。

### V. 確認事項

#### 1. らぼニュース1月号掲載内容について

巻頭言 新年の挨拶（愛知県知事、保健医療局長、愛臨技会長）

講演会、研究会

AiCCLS（71回）

精度管理調査報告会

2. 2020 年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会の来賓参列中止のお知らせについて  
菊地部長より以下の報告があった。  
今年度の愛知県臨床検査精度管理調査報告会は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じ、例年と一部内容を変更・縮小して開催する。それに伴い、来賓のご臨席を遠慮していただきたくお知らせを愛知県医師会、愛知県病院協会、愛知県保健医療局に郵送することとする。  
お知らせ内容について確認し、宛名を再度確認後郵送することとした。
3. 2020 年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会のお知らせについて  
菊地部長より、らぼニュース 1 月号と愛臨技 HP に 2020 年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会のお知らせを掲載することとし、原稿確認をした。
4. 精度管理事業部病理部門からの医学検査投稿について  
菊地部長より、精度管理事業部病理部門から論文名 “ヘマトキシリン・エオジン染色標準化への試み - 中部圏内各施設において病理技師・病理医が最適とする HE 染色の色調について（アンケート結果のまとめ）” を医学検査へ投稿することが報告され、内容確認をした。
5. 令和 2 年度愛臨技スキルアップ研修会のらぼニュース掲載について  
内田部長より資料と共に、スキルアップ研修会のらぼニュース掲載について確認依頼があった。  
WEB 開催の場合「暫定処置開催」の表記が必要かを日臨技に確認することとし、記載内容を再度確認後掲載することとした。
6. 愛臨技としてのコロナ対応の基準作成について  
夏目副会長より「会議開催・研修会開催の指標」が提示され、説明があった。  
基本的には愛知県の警戒基準に準拠し、愛知県の指標で「危険」となった場合は会議、研修会等はすべて WEB 開催とする。「注意」、「警戒」、「厳重警戒」の場合も集合開催時の注意（検温、体温管理、マスク着用、飲食不可等）を遵守して開催する。
7. 電子印鑑導入について  
柴田庶務部長より資料と共に以下の報告があった。  
技師会の角印（会長印）を電子印鑑化する（事務員さんの業務量減少）。  
その他の個人印については特に必要性が高くないので現状のままとする。ただし、決裁書類の見直し、ペーパーレス化を検討し、将来的にはクラウドサービスと合わせて導入を検討する。
8. Zoom 利用申請手続き簡略化について  
柴田庶務部長より Zoom 利用申請手続き簡略化について資料と共に運用の変更について説明があった。申請書の提出先は武山広報部長とし、提出時に必ず担当部長、副会長が閲覧できるよう提出することとした。新しい手順書、申請書について版数管理をし、Zoho に掲載する。
9. Sysmex 学術セミナー告知について  
柴田庶務部長より Sysmex 学術セミナー告知についての説明が資料と共にあった。公平性を期するため、愛臨技としてのルールを検討し、賛助会員へ告知してから実施すべきという意見が出され、再検討することとした。
10. 理事会日程
- (1) 第 10 回理事会（令和 3 年 1 月 6 日）
  - (2) 第 11 回理事会（令和 3 年 2 月 3 日）
  - (3) 第 12 回理事会（令和 3 年 3 月 3 日）
  - (4) 令和 3 年度第 1 回理事会（令和 3 年 4 月 7 日）
  - (5) 令和 3 年度第 2 回理事会（令和 3 年 5 月 @日）
  - (6) 令和 3 年度第 3 回理事会（令和 3 年 6 月 2 or 9 日）

(7) 令和3年度定時総会（令和3年6月13日・日曜日）

## VII. 連絡事項

1. 令和3年度に開催する法人設立35周年記念式典の記念講演のテーマについて  
夏目副会長より令和3年10月開催予定の記念式典での講演テーマとして希望するものを提案してほしいとの依頼がされた。
2. 備品台帳、資産台帳の整備  
台帳を整備するため、各部の備品リスト（取得金額3から10万円未満）と資産（取得金額10万円以上）を調査して報告するよう依頼がされた。
3. 会計の中間監査  
事務所事務員の年度末業務負担軽減のため学術部、組織部の会計中間監査をする。

令和3年1月6日

議長：中根 生弥



議事録署名人：中井 美千代



山崎 正夫



# 令和 2 年度第 10 回理事会 議事録

日 時：令和 3 年 1 月 6 日（水）18:00～19:50  
場 所：公益社団法人愛知県臨床検査技師会事務所 & WEB (Zoom)  
出 席：(事務所) 藤田、柴田、刑部、武山、藤井、山村、中井監事  
(Zoom) 中根、夏目、岡田、内田、石神、菊地、佐野、小木曾、和出、神野、  
湯上、犬塚、岩月、明壁、手嶋、山崎監事  
陪 席：なし  
欠 席：なし  
理事定数：21 名  
出席理事数：21 名  
議 長：中根 生弥  
書 記：小木曾 美紀  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代、山崎 正夫

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

12 月 2 日 第 9 回理事会

◎中根、藤田、岡田、夏目、柴田、石神、内田、刑部、武山、菊地、佐野、神野、和出、  
小木曾、湯上、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、山村、中井監事、山崎監事

12 月 12 日 輸血研究班 Live 研修会

◎武山

12 月 15 日 日臨技「タスク業務啓発事業」会議

◎中根、夏目、藤田、岡田、刑部、武山

12 月 22 日 愛知県におけるタスク・シフト／シェアの推進方法

◎中根、岡田

12 月 23 日 第 9 回執行理事会

◎中根、夏目、藤田、岡田

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第 8 回執行理事会報告

夏目副会長より、議事録の提示とともに以下の報告がされた。

令和 3 年度事業内容の確認と、現在使用している PCA ソフト（会計ソフト）のサポートが  
令和 3 年 7 月 31 日に終了するにあたり、次の仕組みについて検討を行った。

12 月 15 日 日臨技「タスク業務啓発事業」会議報告

夏目副会長より、議事録の提示とともに以下の報告がされた。日臨技より、タスク・シフティング等医療勤務環境改善推進事業の協力依頼があり、愛臨技として令和 3 年 1～2 月の間

に「臨床検査技師に対するタスク・シフティング業務啓発事業」を行い、7月から指定講習会を行うための協議をした。

(2) 中根会長

- 12月 4日 中部圏支部事前会議 に出席した。
- 12月 5日 第4回 日本臨床衛生検査技師会理事会に出席した。
- 12月 11日 第2回 厚生労働省指定講習会 WG会議に出席した。
- 12月 22日 愛知県におけるタスク・シフト／シェアの推進方法について、愛知県技師長協議会会長と打ち合わせを行った。

(3) 岡田副会長

- 12月 22日 愛知県におけるタスク・シフト／シェアの推進方法について、愛知県技師長協議会会長と打ち合わせを行った。議事録資料提示とともに報告された。

### 3. 各部門報告

(1) 総務部門

夏目副会長より、以下の報告がされた。

- ・法人設立35周年記念式典・特別講演会の日時・会場について予約した。  
開催日時：令和3年10月31日（日）10時～12時  
会場：ガーデンシティPREMIUM名古屋ルーセントタワー  
特別講演講師は選定中である。
- ・令和3年度定時総会の日時・会場について決定した。  
開催日時：令和3年6月13日（日）10時から12時  
会場：名古屋駅前カンファレンスセンター、ホール5A  
シアター形式で最大139席（プロジェクターを使用する場合は最大117席）  
出席人数について100人を予定するが、COVID-19の感染状況によりLive配信など可能かを検討する。電磁決済による議決権行使が使用可能かなど課題がある。

① 庶務部

- 12月 2日 令和3年2月6日に開催する尾張東地区研修会の講師依頼状を発行し、発送した。
- 12月 3日 令和3年3月15日に開催する2020年度愛臨技精度管理調査報告会のお知らせを発行し、来賓（愛知県、医師会、病院協会）に発送した。
- 12月 9日 令和3年2月13日から26日にWEB開催する一般検査研究班 研究会講師依頼状を発行し、発送した。
- 12月 15日 年賀状を発送した。
- 12月 17日 新年挨拶を控えるお知らせを愛知県、医師会、病院協会へ発送した。
- 12月 22日 令和3年2月13日から26日WEBにて開催する輸血検査研究班 研究会の講師依頼状を発行し、発送した。
- 12月 23日 令和3年2月13日から2月26日WEBにて開催する遺伝子染色体検査研究班 研究会の講師依頼状を発行し、発送した。
- 12月 23日 12月に開催した輸血検査研究班 講演会の講師礼状を発行し、発送した。
- 12月 23日 11月から12月に開催した遺伝子染色体検査研究班 研究会の講師礼状を発行し、発送した。
- 12月 25日 令和3年2月15日から2月28日にWEBにて開催する西三河地区研修会の講師依頼状を発行し、発送した。

② 会計部

石神会計部長より、学術部、各地区の12月分会務報告書および会計執行状況について資料の提示とともに報告された。

## (2) 学術部門

### ① 学術部

内田学術部長より、以下の報告がされた。

- ・12月25日、11月輸血検査研究班研究会（オンデマンド配信）と11月微生物検査研究班研究会（オンデマンド配信）、11月遺伝子染色体検査研究班研究会（オンデマンド配信）の日臨技推進事業決算報告が承認され、それぞれ愛臨技へ助成金が支払われた。
- ・第20回愛知県医学検査学会 学術奨励賞の「管理運営、チーム医療」推薦をZohoにて地区理事に依頼した。

## (3) 渉外部門

### ① 各地区報告

#### ● 尾張西地区

12月18日 第2回尾張西地区運営会議をWEBにて開催した。（参加：6施設7名）

#### ● 尾張北地区

2月開催予定の研修会議題について施設担当者へアンケート実施した。

#### ● 尾張南地区

12月17日からWebで地区研修会を配信、事前登録者は365名。

アンケート回収率は次回理事会で報告とする。

#### ● 知多地区

12月10日 第1回知多地区運営会議をZoomにて開催（参加：7施設8名）

### ② 組織部

刑部組織部長より、以下の報告がされた。

- ・管理運営研修会が12/1～12/21の期間オンデマンド配信され、事前登録は144名、アンケート回答数は121名（84%）であった。アンケートの集計はZohoで報告する。
- ・フレッシュセミナー2021は6月開催で準備を進めている。
- ・管理運営に関する施設アンケートの結果は、次回理事会で報告予定。

### ③ 広報部

武山広報部長より、以下の報告がされた。

- ・「らぼニュースNo.466」（令和3年1月号）を3,600部発行した。

自宅会員へ、らぼニュース配送停止と希望の案内を同封した。

- ・事務所にWEB開催時に必要な備品として以下を追加した。

モバイルモニター 15.6インチ

WEB用マイク

事務所のノートPCのメモリ交換

## 4. 各委員会報告

### (1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より議事録の提示とともに報告された。

12月12日 輸血検査研究班Live研修会を開催した。初めてのライブ配信であったが大きなトラブルはなく開催できた。愛臨技所有のPCにおいて音声が聞き取りにくい事象があり原因を調査中である。

ホームページ更新歴

11月23日 2020年度後期行事予定の掲載  
11月24日 輸血検査研究班  
研究班活動・行事予定(12/12(土)講演会についてのお知らせ)とカレンダーを更新  
11月25日 血液検査研究班 研究班のお知らせ欄に「12月研究会へ申し込みをされた方へ」を掲載  
11月30日 管理運営研修会の動画視聴ページの作成  
11月30日 県学会HPのWEB展示バナー、一般演題のうち音声なしと抄録のみの掲載  
11月30日 病理細胞 12月研究会の動画視聴ページ作成  
11月30日 県学会PR動画の掲載  
12月1日 生物化学分析検査研究班 生物化学 12月研究会の動画視聴ページ作成  
12月1日 血液検査研究班 12月の研究会の増員に関するお知らせを掲載  
12月2日 尾張南地区研修会の動画視聴ページ作成  
12月2日 一般検査研究班 2/12より開催のWeb講演会、研究班活動およびカレンダーにアップロード  
12月6日 一般 12月研究会の動画視聴ページ作成  
12月6日 県学会HPの編集  
12月6日 血液 12月研究会の動画視聴ページ作成  
12月9日 遺伝子・染色体検査研究班 1月のWeb開催の研究会の案内、カレンダーを更新  
12月11日 輸血検査研究班 研究班活動・行事予定を更新

(2) 70周年記念誌編集委員会

岡田副会長より、原稿の点検を行っている状況であることが報告された。

(3) 事務所移転準備委員会報告

夏目副会長より、特に進捗状況の変化はないが、らばニュースへは「現在の進捗はないが、今後も将来に渡り使用する新規事務所を焦らず良い物件を探す方向である」内容で掲載予定であるとの報告がされた。

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より、議事録の提示とともに以下の報告がされた。

12月17日に2020年度第2回AiCCLS実務委員会を開催した。各部門の活動状況の報告と中間監査を実施した。またAiCCLS理事会(1/18)提出予定の発行物(HCV検査のリーフレット、臨床化学検査における試薬検討の基礎知識)について最終確認を行った。

6. 第20回愛知県医学検査学会進捗報告

岩月理事より、議事録の提示とともに以下の報告がされた。

12月4、5両日で尾張南地区企画動画撮影会を開催した(参加:6施設7名)。12月末に動画が完成し、実行委員にて確認完了した。

事前登録期間:12月1日~1月10日迄。一般演題発表者も事前登録が必要であるが、未登録者がいるので各地区理事の方から登録の呼びかけをしていただくよう依頼された。

7. 日臨技理事会報告

中根会長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

- 2021年3月20日 検体採取指定講習会(東京)は予約で満席(300名)、5月に予定されているので未受講者への参加呼びかけを依頼された。
- 第70回日本医学検査学会(福岡:5/15-16)は現地開催で企画中。スキルアップセミナーは会場研修ではなく、日臨技WEB講習システムで開催する方向である。
- 新型コロナウイルスに罹患した会員への支援制度(12/1より)  
日臨技として保険に加入したので罹患した場合は利用できる。
- 日臨技精度保証認証制度から日臨技品質保証施設認証制度へ名称変更する(2022年4月1日より)。認定分野が拡大され、また、精度管理責任者養成をeラーニングで行う。

- ・ 日臨技各種 WG が設置され、愛臨技会員も多く選任されている。
- ・ 医療事故発生対応 2 件 日臨技の保険が適用されたとの報告があった。
- ・ タスクシフト/シェアに関する指定講習会（2021 年より）が開始される。
- ・ 臨地実習指導者講習会（2021 年より）について  
2023 年度末までに全国で 1,200 名以上（中部圏支部では 160 名）の臨地実習指導者を養成する。

### III. 協議事項（議決に関して、事務所は挙手、リモートの理事の承認は投票にて記録した）

#### 1. 第 9 回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より、第 9 回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば 1 週間以内に Zoho にて庶務部長まで通知するよう依頼され、全員一致でこれを承認した。

#### 2. 令和 2 年度補正予算審議

石神会計部長より、令和 2 年度補正予算書の提示と内容について説明がされ、全員一致でこれを承認した。

#### 3. 賛助会員の広告費内規作成について

柴田庶務部長より、資料の提示とともに賛助会員の企業広告、企業セミナーなどの告知を技術会として有料で受けこと、その内容、内規作成、金額について審議依頼がされた。

広告方法としては HP へのバナー掲載やらばニュース掲載、らばニュースと同封など。

武山広報部長より、HP へのバナー掲載は 4 社くらい（横一列）が妥当とのこと、また、山崎監事より、HP へのバナー掲載は、営利目的には当たらないとの発言がされた。

掲載希望がある場合は、申請書提出の上、理事会承認の上で掲載とする。

規定作成、内容について、全員一致でこれを承認した。

金額については協議の結果、企業広告バナーは 1 社 5 万円（4 社で年間 20 万円）。企業セミナー紹介ページへのバナー掲載は、1 ヶ月 1 万円とし、掲載期間は企業の希望期間とすることを全員一致で承認した。

#### 4. 公印管理規程および会長印作成について

- ・ 柴田庶務部長より、公印管理規定（案）の提示とともに電子印鑑運用にあたり、その運用を規程するものとして公印管理規程を作成したいとの提案がされた。
- ・ 山崎監事より、公印の取扱者の内容については、削除の提案があり、内容については再度確認が必要であるが、公印管理規程を作成することについて、全員一致でこれを承認した。
- ・ 現在保有している会長印を銀行印とし、別に委嘱状などで使用する会長印を新規作成する提案がされた。全員一致でこれを承認した。

#### 5. 新発刊物（『CBC 誤差要因と対策』と『輸血検査における標準作業手順書 I・II・III』のホームページへの掲載許可について

佐野理事より、上記の内容について説明および掲載許可の審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

### IV. 新入会審査

#### 1. 柴田庶務部長より、12 月分入会 3 名、退会 8 名 の承認依頼があり、全員一致でこれを承認した。

### V. 確認事項

#### 1. らばニュース 2 月号掲載内容について

武山広報部長より、以下について確認がされた。

締切は1月8日まで。

AiCCLS (72回)

巻頭言(武山広報部長) ホームページリニューアルについて  
地区だより(東三河)

2. 寄生虫に関するアンケート調査のお願いについて

内田学術部長より、資料の提示とともに説明がされた。

中部圏支部臨床一般部門から上記のアンケート調査再依頼があった。愛臨技としての各施設への伝達方法については、各地区理事より各施設へ伝達を依頼した。また、各研究班からも伝達することとした。

3. 第20回愛知県医学検査学会 学術奨励賞推薦の地区理事依頼について

内田学術部長より、地区理事に「管理運営、チーム医療」の学術奨励賞推薦のお願いがされた。

4. 会議・集会等開催のあり方(案)について

藤田副会長・神野理事より、コロナ禍における会議・集会等の開催方法についてまとめた資料の提示があり、内容の確認依頼がされた。他県からの参加者の生涯教育点数付与については、執行理事会で、研修会申込方法については学術部・武山広報部長で再検討することとした。

5. 令和3年度都道府県技師会との関連事業(予定)について

岡田副会長より、資料の提示とともに以下の説明がされた。

生涯教育推進研修会助成は例年通りとし、リーダー育成講習会は予算申請済みで涉外部門で検討中。検査と健康展は予算申請済みであるが、計画・開催についてはCOVID-19感染症の状況次第で決定する。地域ニューリーダー育成講習会は令和3年度は中止の予定、初級・職能開発講習会は3年に1回開催のため令和3年度は中止し、令和4年以降に開催を予定する。タスクシフトに向けた企画を優先開催とする。

6. 理事会日程

- (1) 第10回理事会(令和3年1月6日)
- (2) 第11回理事会(令和3年2月3日)
- (3) 第12回理事会(令和3年3月3日)
- (4) 令和3年度第1回理事会(令和3年4月7日)
- (5) 令和3年度第2回理事会(令和3年5月@日)
- (6) 令和3年度第3回理事会(令和3年6月9日)
- (7) 令和3年度定時総会(令和3年6月13日・日曜日)

VI. 連絡事項

1. 共通書式について

柴田庶務部長より、懸案となっていた技師会様式などの一覧表資料の提示があり、内容確認依頼がされた。各部門の部長を中心に確認し、追加が必要な様式、様式管理方法など意見があれば柴田庶務部長まで報告するよう依頼された。

2. 新型コロナウイルス感染症の核酸増幅検査実地研修について

夏目副会長より、資料の提示とともに以下の報告、依頼があった。

実地研修終了者数を日臨技に報告しなくてはならないため、日臨技の核酸増幅検査(PCR等)基礎研修(WEB研修)を修了された方で、自施設で研修を終えられた方は、施設単位または個人にて報告書(写真付き)を提出していただきたい。連絡方法として、地区理事から対象の施設連絡者へ連絡するもしくは、日臨技WEBで終了者個人へメールするかなど検討し、Zohoで案内することとした。

3. 日臨技「タスク業務啓発事業」について

中根会長、岡田副会長より、資料の提示とともに概要説明がされた。

日臨技「タスク業務啓発事業」を理事と技師長協議会メンバーの参加で2月12日（金）開催を計画する。日臨技のWEB講義（第1講～4講）受講完了後の参加となる。新しい業務を資格として身につけても取り組めるかどうかが課題であり、その障害となる問題点の抽出や、前向きに院内で業務に携わる士気を向上させる方法などについてディスカッションを行う予定。

令和3年2月3日

議長：中根 生弥  


議事録署名人：中井 美千代  


山崎 正夫  


# 令和2年度第11回理事会議事録

日 時：令和3年2月3日（水）18:00～19:50  
場 所：Web（Zoom）  
出 席：中根、夏目、藤田、岡田、柴田、刑部、石神、内田、菊地、武山、神野、  
佐野、和出、小木曾、岩月、明壁、藤井、山村、湯上、犬塚、手嶋、  
山崎監事、中井監事  
陪 席：なし  
欠 席：なし  
理事定数：21名  
出席理事数： 21名  
議 長：中根 生弥  
書 記：手嶋 充善  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代、山崎 正夫

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

1月 6日 第10回理事会

◎中根、藤田、岡田、夏目、柴田、石神、内田、刑部、武山、菊地、佐野、神野、和出、  
小木曾、湯上、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、山村、中井監事、山崎監事

1月 20日 第2回学術部会議

◎内田、藤田、神野、犬塚

1月 27日 第10回執行理事会

◎中根、夏目、藤田、岡田、武山

1月 30日 病理細胞研究班の録画

武山

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 1月 27日 第10回執行理事会報告

夏目副会長より議事録に沿って以下の報告がされた。

リニューアルHPに関して、作成業者より、定時総会議決権行使に利用するための電子アンケートとリニューアルサイト構造図について説明があった。電子アンケートについては登録日時、締切期限、集計はCSVファイルとして抽出可能、コメントも抽出可能、とのことであり、会員登録が早くできれば使用できる可能性は高い。構造図については、一般サイトと会員サイトがあり、一般に公開する内容を総務部門で確認しておく。2月中旬までにマニュアルを作成し3月上旬修正、3月中旬完成、4月公開予定とのことであった。研修会などの参加費徴収方法としてカード決済、コンビニ決済の導入すること、インターネットバンキングについては使用する決済会社など総務部門で検討中である。定時総会、記念式典での感謝状・特別表彰者については協議事項にて審議をする。

#### (2) 中根会長

1月 22日 日臨技中部圏支部事前会議

1月 23日 第5回日臨技理事会

### 3. 各部門報告

## (1) 総務部門

夏目副会長より以下の報告がされた。

2月19日に事務員採用面接を予定している。研修会参加費等の決済方法、インターネットバンキングについては前向きに検討中である。なお、研究会・講演会の現地開催について、現状では総務部門から各行事に対して指示はできない。12月理事会にて総務部門から提示した『会議開催・研修会開催の指標』に従い、愛知県警戒レベルに合わせた開催とすることとし、状況に合わせて開催できるように準備しておく。

### ① 庶務部

- 1月 5日 2月13日開催の生殖医学検査研究班 講演会および2月1日から2月14日WEB開催のスキルアップ研修会の講師依頼状を発行し、発送をした。  
1月 5日 「タスク・シフティング業務啓発事業趣意書」を発行し、発送した。  
1月 12日 2月6日から19日にWEB開催する微生物検査研究班 研究会の講師依頼状を発行し、発送した。  
1月 12日 日臨技の第4回実技講習受講状況調査（PCR および検体採取）に回答した。  
1月 15日 事務員鈴木さんより、3月31日付で退職願が提出された。  
1月 17日 省令に関するパブリックコメント意見について日臨技にメール回答した。  
1月 20日 2月1日から2月14日WEB開催のスキルアップ研修会の講師依頼状1名分を再発行し、発送をした。  
1月 30日 公益法人インフォメーションにて国際交流助成事業届出の変更の修正を提出した。

らばニュースの自宅会員への配送の希望をとったところ、14名が希望することだった。今まででは、600部ほど配送していたので、大幅な削減が見込まれる。

### ② 会計部

石神会計部長より以下の報告がされた。

学術部、各地区の1月分会務報告書および会計執行状況について確認し、学術部研究班、地区の中間監査を実施した。12月末までの行動費を振り込みで対応いただいている。出納簿の記載に大きな問題は認めなかった。なお、講師への支払いをした場合には、必ず月内に支払票を事務所まで送るように、注意がされた。

## (2) 学術部門

### ① 学術部

内田学術部長より資料とともに以下の報告がされた。

1月29日、11月微生物検査研究班・遺伝子染色体検査研究班合同研究会（オンデマンド配信）、12月生物化学分析検査研究班講演会（オンデマンド配信）、12月一般検査研究班講演会（オンデマンド配信）、12月病理検査研究班研究会（オンデマンド配信）、12月輸血検査研究班講演会（オンデマンド配信）、12月血液検査研究班講演会（オンデマンド配信）の日臨技推進事業決算報告が承認され、それぞれ愛臨技へ50,000円の助成金が支払われた。

1月20日、令和2年度 第2回学術部会議を開催した。スキルアップ研修会は、300名の参加であった。来年度の新人サポート研修会は今年度同様オンデマンド配信とする。日臨技に確認したところ現地開催、オンデマンド開催について、一つの行事で行事番号を2つ取得することができる。ただし、内容についてはどちらも同じ内容の必要があるとのことであった。

## (3) 涉外部門

岡田副会長よりタスク・シフト（第5講）についての説明があった。事前申し込みが必要であり、日臨技のホームページの第1講から第4講の受講が必要である。

### ① 各地区報告

- 尾張北地区  
1月 20 日 第 4 回地区運営会議を Zoom にて WEB 開催した。(参加 : 10 施設 11 名)
- 尾張東地区  
1月 13 日 第 4 回地区運営会議を Zoom にて WEB 開催した。(参加 : 11 施設 12 名)
- 尾張南地区  
1月 20 日 第 4 回地区運営会議を Web 開催した。(参加 : 10 施設 11 名)  
研修会アンケートの結果説明がされた。
- 知多地区  
1月 14 日 第 2 回地区運営会議を Zoom にて WEB 開催した。(参加 : 7 施設 9 名)
- 東三河地区  
1月 26 日 第 1 回東三河地区運営会議を Zoom にて開催 (参加 : 10 施設 12 名)

② 広報部（武山部長）

「らぼニュース No.467」（令和 3 年 2 月号）を 3,600 部発行した。

#### 4. 各委員会報告

(1) ホームページ運営委員会報告（武山広報部長）

1月 30 日 病理細胞検査研究班録画

武山部長より、HP リニューアルについて、学術、病院・企業に勤めている臨床検査技師の  
インタビュー記事を載せたいと要望があり、会長より了承された。

(2) ホームページ更新歴

12月 19 日 タスク・シフティングに関するページ、バナーの作成

12月 19 日 輸血検査研究班 2020 年 11 月研究会の活動報告書を掲載

12月 25 日 県学会の挨拶動画の編集

12月 27 日 県学会の学会長講演の掲載

12月 27 日 議事録(第 6~8 回)の掲載

12月 27 日 らぼニュース 1 月号、各行事の掲載予約

1月 7 日 輸血検査研究班

研究班活動・行事予定(2 月 研究会のご案内)とカレンダーを更新

1月 7 日 生殖医学検査研究班 2 月の講演会、カレンダーの掲載

1月 7 日 生物化学分析検査研究班

2020 年 12 月講演会の活動報告、2021 年 2 月研究会開催内容の掲載

1月 8 日 輸血検査研究班 活動報告も更新

1月 8 日 血液検査研究班

2 月に開催予定の研究会について研究班活動の UP とカレンダーを更新

1月 10 日 AiCCLS ガイドライン 4 種の掲載、役員名簿、申込書の差替え

1月 12 日 病理細胞検査研究班 2 月の Web 開催の研究会の案内

1月 13 日 生理検査研究班

2 月開催の 2020 年度愛臨技精度管理報告について、HP 情報を更新

1月 13 日 微生物 1 月研究会の動画視聴ページ作成

1月 14 日 一般検査研究班

2/13 より開催の Web 研究会、研究班活動およびカレンダーにアップロード

1月 18 日 血液検査研究班 12 月に開催した研究班活動の報告書を掲載

1月 19 日 一般検査研究班 12/12 実施の講演会の活動報告書のアップロード

1月 21 日 第 9 回議事録、旅費規程の更新  
1月 21 日 遺伝子・染色体検査研究班  
2月の研究会内容について HP およびカレンダーへの掲載

- (3) 70周年記念誌編集委員会  
岡田副会長より、前回同様で校正を継続中との報告があった。
- (4) 事務所移転準備委員会報告（夏目副会長）  
夏目副会長より特に進捗はないが情報収集を継続するとの報告がされた。
5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告（佐野理事）  
佐野理事より、1月 18 日に 2020 年度第 2 回 AiCCLS 理事会推進委員会の開催報告があった。  
「リーフレット HCV 検査」と「臨床化学検査における試薬検討の基礎知識」が承認された。「リーフレット HCV 検査」は著作権の関係上、紙媒体のみとなり、HP への掲載はできないとの報告であった。
6. 第 20 回愛知県医学検査学会進捗報告  
岩月理事、中井学会長より以下のとおり学会の開催報告がされた。  
事前登録者 695 名 県外 21 名（他県会員：20 名）  
一般演題の質問について 10 件あり、発表者へ回答をお願いしている。2/14 から 2/28 に愛臨技 HP へ回答を掲載予定となっている。  
また、尾張南企画に対するアンケート結果の報告がされた。JAMT マガジンへの寄稿依頼があり準備しているとのことであった。
7. 日臨技および中部圏支部幹事会報告  
中根会長より 1 月 23 日に開催された第 5 回日臨技理事会の報告がされた。  
5 月開催予定の全国学会は web 開催となった。一部特別企画については live 配信となる。中部圏支部学会も web 開催となる。また令和 2 年度各賞選考の結果、愛臨技推薦の菊地技師（名古屋大学医学部附属病院）の論文が最優秀論文賞に選ばれた。

### III. 協議事項（議決に関して、事務所は举手、リモートの理事の承認は投票にて記録した）

1. 第 10 回理事会の議事録（案）の確認について  
柴田庶務部長より、内容を確認し、修正があれば 1 週間以内に通知するように依頼され、全員一致で承認した。
2. 令和 3 年度事業計画について  
夏目副会長、藤田副会長、岡田副会長より令和 3 年度事業計画について資料の掲示とともに説明があり、全員一致でこれを承認した。なお、第 21 回愛知県医学検査学会の開催については、新型コロナ感染症の状況が予測できないことから 1 年延期し、令和 4 年度開催とすることとした。
3. 令和 3 年度事業予算について  
石神会計部長より令和 3 年度事業予算について資料の掲示とともに説明があり、全員一致でこれを承認した。
4. 令和 3 年度定時総会までの日程表案  
柴田庶務部長より令和 3 年度定時総会までの日程表を資料の掲示とともに説明があり、全員一致で承認した。なお、5 月、6 月の理事会開催が変則になっているので注意するよう指示があった。
5. 第 47 回日本診療情報管理学会学術大会への後援名義使用依頼について  
柴田庶務部長より第 47 回日本診療情報管理学会学術大会への後援名義使用依頼について資料の

掲示とともに説明があり、全員一致でこれを承認した。

6. 執筆物等のらぼニュース掲載申請書について

岡田副会長より、愛臨技会員も多数共同執筆している AMT 技術教本シリーズ「品質保証・精度管理教本」のらぼニュース掲載申請書が提出され、全員一致で承認した。

7. 感謝状・特別表彰について

夏目副会長より 6 月の定時総会での感謝状については梶山広美氏（前愛臨技会長）に、特別表彰は松本祐之氏、中井規隆氏、岸孝彦氏（平成 29 年度叙勲 瑞宝双光章受賞者）および森田秀夫氏（厚生労働大臣表彰、令和 2 年度瑞宝双光章受賞者）に公益法人化 35 周年式典において送ることの提案があり、全員一致で承認した。

IV. 新入会審査

1. 柴田部長より、1 月分入会 10 名、退会 15 名の承認依頼があり、全員一致で承認した。

V. 確認事項

1. らぼニュース 3 月号掲載内容について

武山広報部長より、以下について確認がされた。原稿締切は 2 月 5 日まで。

AiCCLS(第 72 回)、県学会について（中井学長）

巻頭言：タスク・シフティングについて(岡田副会長)

地区だより(尾張西)

2. 賛助会員向け広告費内規の確認

柴田庶務部長より前理事会で作成を承認された内規および申請書について資料の掲示とともに内容説明がされ、確認依頼があった。特に問題はなく、この内規、申請書で賛助会員にお知らせすることとした。

3. 県外 Web 参加者の生涯教育点数付与について

藤田副会長より県外 Web 参加者の生涯教育点数付与についての説明がされた。

中部圏支部付与、周辺の県は付与しており、当会も付与することで進めていく方針とする。

4. 2020 年度愛知県臨床検査精度管理調査結果報告会について

菊地精度管理部長より 2020 年度愛知県臨床検査精度管理調査結果報告会について説明があった。2021 年 3 月 14 日（日）14:00～17:00 にウインクあいち（愛知県産業労働センター）小ホール（300 名収容）での開催予定であるが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、会場開催が中止の場合はオンデマンド配信を視野に入れている。

5. 2021 年度 JAMTQC 使用申請書について

菊地精度管理部長より 2021 年度 JAMTQC 使用申請書について申請内容確認依頼があり、これで日臨技へ申請することとした。

6. AiCCLS 関連の愛臨技 HP 更新について

佐野理事よりパブリックコメント募集のため、「臨床化学検査における試薬検討の基礎知識」について愛臨技 HP 掲載することについて説明があった。

7. 理事会日程

- (1) 第 11 回理事会（令和 3 年 2 月 3 日）
- (2) 第 12 回理事会（令和 3 年 3 月 3 日）
- (3) 令和 3 年度第 1 回理事会（令和 3 年 4 月 7 日）

- (4) 令和3年度第2回理事会（令和3年5月6日・木曜日）
- (5) 令和3年度第3回理事会（令和3年6月9日）
- (6) 令和3年度定時総会（令和3年6月13日・日曜日）

## VI. 連絡事項

1. 総会役員の選出依頼  
柴田庶務部長より、資料の掲示とともに以下の依頼がされた。  
議長（尾張西）、書記（尾張北、西三河）、資格審査委員兼議事運営委員（各地区1名）の選出をする。議事録署名人は前回総会議長と尾張南が担当していただく。3月末までに各地区において選出し柴田部長まで連絡する。
2. タスク・シフティング業務啓発事業  
岡田副会長より2月1日から、タスク・シフティング業務啓発事業第5講の申し込み開始しており、第1～4講までの受講が済んでいない理事は、済ませておくよう指示があった。
3. 地区理理会計について  
石神会計部長より地区理事に対し、会計を2月末で締め、残金は事務所に振込で対応するよう指示がされた。
4. 愛臨技LINEについて  
中根会長より愛臨技からの会員向け情報発信を「LINE」で配信する予定であることが報告された。その準備のため、まずは理事の間で構築するので各理事は登録するようにと指示がされた。
5. 令和2年度西三河地区研修会および第21回愛知県医学検査学会のお知らせ  
犬塚理事より地区研修会開催の案内がされた。閲覧期間：2月15日～2月28日、事前参加登録は2月6日まで、2月3日時点で150名の参加登録あり。また、令和4年度開催予定の県学会について準備を始めているとの報告があった。

令和3年3月3日

議長：中根 生弥   
議事録署名人：中井 美千代   
山崎 正夫 

# 令和2年度第12回理事会 議事録

日 時：令和3年3月3日（水）17：45～20：25  
場 所：Web（Zoom）  
出 席：中根、藤田、岡田、夏目、柴田、石神、内田、刑部、武山、菊地、佐野、神野  
和出、小木曾、湯上、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、山村、中井監事、山崎監事  
陪 席：なし  
欠 席：なし  
理事定数：21名  
出席理事数：21名  
議 長：中根 生弥  
書 記：小木曾 美紀  
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代、山崎 正夫

## I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

## II. 報告事項

### 1. 行事開催および役員行動報告

2月 3日 第11回理事会

◎中根、藤田、岡田、夏目、柴田、石神、内田、刑部、武山、菊地、佐野、神野、和出、  
小木曾、湯上、藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋、山村、中井監事、山崎監事

2月 10日 臨床検査技師に対するタスクシフティング業務啓発事業【第5講】実行委員会  
◎岡田、中根、刑部、武山、和出

2月 12日 臨床検査技師に対するタスクシフティング業務啓発事業【第5講】

◎岡田、中根、藤田、夏目、石神、内田、刑部、武山、佐野、神野、和出、小木曾、湯上、  
藤井、岩月、明壁、犬塚、手嶋

2月 15日 第2回総務部門会議

◎夏目、中根、柴田、石神、小木曾、手嶋

2月 19日 事務員採用面接

◎夏目、柴田

2月 20日 生理研究班 Live 配信

◎武山

2月 24日 第11回執行理事会

◎中根、夏目、藤田、岡田

2月 25日 広報部ホームページ運営委員会合同会議

◎武山

◎は責任者

### 2. 会長・副会長行動報告

#### (1) 第11回執行理事会報告

夏目副会長より、議事録の提示とともに報告された。新しく会長印を作成し、その陰影を電子印として規程を作成する。

#### (2) 中根会長

2月 12日 タスク・シフティング推進事業にて挨拶および参加した。

2月 20日 中部圏支部幹事会に出席した。

(3) 夏目副会長

2月19日 事務員の採用面接を行った。4月より採用予定。

3. 各部門報告

(1) 総務部門

夏目副会長より、議事録の提示とともに以下の報告がされた。

- ・2月15日（月）令和2年度第2回総務部門会議をZoomにて開催した。
- ・リニューアルホームページの現役技師インタビューについて、名古屋大学医学部附属病院、春日井市民病院、愛知県がんセンター、藤田医科大学、修文大学、BMLより受諾の返信があった。原稿締切は3月8日。中部大学からも希望があり、追加することとした。
- ・研修会などの現地開催が困難な状況であり、参加費を集めることとして決済会社を数社検討したが、手数料、手続きなど一長一短あるため引き続き検討を行う。令和3年度については、愛知県医学検査学会の予定がなく、急いで決定する必要はないことからまずは各研究班で対象となる研修会がどの程度あるか検討し、導入について継続して検討を続ける。
- ・インターネットバンキングについては、事務所のパソコン、インターネット環境を確認し三菱USJ銀行の法人向けBizSTATIONを契約する。

① 庶務部

2月 8日 令和3年度実施予定の愛知県臨床検査技師会精度管理調査に使用するJMATQC 使用申請書1式を日臨技へ送付した。

2月 8日 第47回日本診療情報管理学会後援名義使用承諾書を発行し、発送した。

2月 12日 賛助会員企業の広告、セミナー等の広告受け入れの案内および新しい愛臨技ホームページへの寄稿依頼を発行し、発送した。

2月 10日 リニューアルHP臨床検査技師インタビュー記事の依頼文を発行し、病院（県内3施設）・教育機関（県内4大学）に発送した。賛助会員宛は2/12に発送した。

2月 22日 2月13日に開催した生殖医学検査研究班 講演会の講師礼状を発行し、発送した。

2月 22日 4月3日現地開催、4月4日～17日WEB開催（オンデマンド配信）の微生物検査研究班 研究会の講師依頼状を発行し、発送した。

2月 24日 4月3日～16日に開催する生物化学分析検査研究班 研究会の講師依頼状を発行し、発送した。

② 会計部（石神会計部長）

石神会計部長より、学術部、各地区の2月分会務報告書および会計執行状況について資料の提示とともに報告された。

- ・総務部門会議に諮り、インターネットバンキング利用申し込みを行う。

・県学会決算を確認した。また、決算作成に向け、地区、研究班、精度管理事業部に会計を締めて出納簿提出、残金返金を依頼した。

(2) 学術部門

① 精度管理事業部

菊地精度管理事業部長より以下の報告がされた。

- ・2020年度愛知県臨床検査精度管理調査費用は142施設全て支払い完了
- ・2月28日（日）：総括集をWeb公開した。  
共催3団体への郵送は、総括集の冊子印刷が完了次第行う予定。
- ・3月14日（日）予定の2020年度愛知県臨床検査精度管理調査報告会の集合開催は中止とし、WEB開催（オンデマンド配信）と変更した。生涯点数付与（基礎点20）有り。  
配信期間は、3月15日（月）から30（火）を予定。

(3) 渉外部門

岡田副会長より、議事録および資料の提示とともに以下の説明がされた。

- ・2月10日 臨床検査技師に対するタスクシフティング業務啓発事業【第5講】実務委員会
- ・2月12日 臨床検査技師に対するタスクシフティング業務啓発事業【第5講】35名参加
- ・日臨技より、施設連絡者を対象に第5講の実施依頼がきている。

① 各地区報告

- 尾張西地区

2月19日 第3回尾張西地区運営会議をWEBにて開催した。(参加:5施設6名)

- 尾張北地区

2月20日～2月27日 尾張北地区研修会をWEBにて開催した。(オンデマンド配信)  
事前登録者は100名。レポート提出は、77名。

- 尾張東地区

2月6日 尾張東地区研修会をWEB開催した。(ライブ配信、会場:旭労災病院)  
事前登録は100名、レポート提出は、73名。

2月10日 第5回地区運営会議をZoomにてWEB開催した。(参加:10施設、11名)

- 知多地区

2月18日 第3回知多地区運営会議をZoomにて開催した。(参加:9施設11名)

- 西三河地区

2月15日～2月28日 西三河地区研修会をWEBにて開催した。(オンデマンド配信)  
事前登録者は208名。レポート提出は、156名。

② 組織部

刑部組織部長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・令和2年度管理運営アンケートの報告書が完成した。
- ・アンケート結果は会誌らぼに掲載する。

③ 広報部

武山広報部長より、以下の報告がされた。

- ・「らぼニュースNo.468」(令和3年3月号)を3,600部発行した。
- ・施設会員へ中部圏支部医学検査学会のポスターと募集要項を同封した。

#### 4. 各委員会報告

(1) ホームページ運営委員会報告

武山広報部長より、議事録の提示とともに以下の報告がされた。

- ・2月25日広報部ホームページ運営委員会合同会議報告。
- ・DropBoxは技師会全体のデータ保管、閲覧、ダウンロード使用とする。
- ・リニューアルHPについて確認。

(2) ホームページ更新歴

1月26日 COVID2019 資料の掲載

1月26日 スキルアップ研修会の視聴ページ作成

1月26日 2月開催予定精度管理報告会(生理班)の公開設定へ変更

1月27日 西三河地区研修会の視聴ページ作成

1月27日 らぼニュース2月号の掲載予約

1月31日 一般の研究会の視聴ページ作成

1月31日 病理細胞の研究会の視聴ページ作成

2月1日 県学会HPのクローズ、閉会の挨拶の掲載

2月1日 管理運営研修会のクローズ

2月2日 生物化学の研究会の視聴ページ作成  
2月4日 微生物の研究会の視聴ページ作成  
2月4日 事務所業務縮小延長の掲載  
2月5日 生物化学分析検査研究班 「2021年2月研究会へ申し込みされた方へ」を作成し、HP情報を更新  
2月7日 微生物・遺伝子11月研究会、尾張南地区研修会のクローズ  
2月7日 尾張北地区研修会の動画視聴ページ作成  
2月9日 輸血検査研究班 掲示板に11月と12月のアンケート結果を掲載  
2月9日 輸血の動画視聴ページ作成  
2月9日 生物化学分析検査研究班 「2020年12月講演会のアンケート集計結果を報告します」を作成し、HP情報を更新  
2月11日 精度管理報告会のご案内を掲載  
2月11日 遺伝子の動画視聴ページ作成  
2月11日 輸血検査研究班 研究班活動・行事予定を更新  
2月12日 県学会Q&Aの作成、公開  
2月14日 血液の動画視聴ページ作成  
2月14日 血液検査研究班 2月20日に開催予定の研究会についてお知らせを更新  
2月15日 AiCCLSの「会員募集」差替え、パブコメの追加

(3) 基幹施設小委員会報告

菊地精度管理事業部長より精度保証推進委員会発足に向けて、一般、生理、輸血、微生物、遺伝子、生殖医学分野の委員選定のため、内田学術部長より該当研究班班長へ選出依頼したとの報告がされた。

(4) 70周年記念誌編集委員会

岡田副会長より、過去の理事会議事録をPDF化し、議案書から抜けている箇所を補填する予定との事であった。

5. 愛知県臨床検査標準化協議会報告

佐野理事より、以下の報告がされた。

- ・2月15日に2021年度会員募集案内と臨床化学部門の「臨床化学検査における試薬検討の基礎知識」に対するパブリックコメントについて(依頼)を郵送した。
- ・2月16日に免疫血清部門のリーフレット「HCV検査」を丸理印刷へ入稿した。

6. 日臨技および中部圏支部幹事会報告

中根会長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

2月20日 中部圏支部幹事会（Web）に出席した。

- ・支部長連絡会議の報告
- ・令和3年度支部学会（富山）は、WEB開催とすることが決定された。
- ・支部研修会状況報告として来年度は全部門研修会を開催予定とのことであった。
- ・各県からの報告・要望（次年度計画等）として、企業との合同セミナー企画を今後検討いただきたい。
- ・日臨技委員会・WG報告

III. 協議事項（議決に関して、承認は投票にて記録した）

1. 第11回理事会の議事録（案）の確認について

柴田庶務部長より、第11回理事会の議事録（案）の内容を確認し、修正があれば1週間以内にZohoにて庶務部長まで通知するよう依頼され、全員一致でこれを承認した。

2. 令和2年度事業報告について

柴田庶務部長より、令和2年度事業報告の資料の提示と内容について説明がされ、全員一致でこれを承認した。

### 3. 事務員採用について

柴田庶務部長より、2月19日（金）に事務員採用面接の実施について説明がされた。

4月1日（木）採用、時給950円、週4日勤務の条件。審議の結果、全員一致でこれを承認した。

### 4. 事務所のインターネット環境とパソコン購入について

柴田庶務部長より、以下の提案がされた。

- ・インターネットバンキングを始めるにあたり、パソコンが古くインターネット環境も整っておらず、パソコンがフリーズすることがよくあるため、整備したい。インターネットの工事には期間を要するため、今年度中にパソコンを購入し、とりあえず今の回線を使用として4月以降インターネット環境を整えることとしたい。事務所のメールアドレスの整理も行いたい。庶務部と広報部でインターネット整備、パソコン・周辺機器購入を手配する。
- パソコン3台、26万円。周辺機器2万円、office使用料3年間で3万円程度の予算書が示され、審議の結果、全員一致でこれを承認した。

### 5. 第20回愛知県医学検査学会 学術奨励賞候補者について

内田学術部長より学術部門の理事で3名の候補者を選出し、提案された。審議の結果、全員一致でこれを承認した。

### 6. 第20回愛知県医学検査学会決算報告について

中井学会長より、695名の参加報告修正及び資料の提示とともに決算書の説明がされ、審議の結果、全員一致でこれを承認した。

### 7. 生殖医学研究班精度管理部員の辞任と新任について

菊地精度管理事業部長より、表記1名の辞任届が提出され、審議の結果、全員一致でこれを承認した。

## IV. 新入会審査

### 1. 柴田庶務部長より、2月分入会5名、退会9名の承認依頼があり、全員一致でこれを承認した。

## V. 確認事項

### 1. らばニュース4月号掲載内容について

武山広報部長より、以下について確認がされた。

- ・巻頭言 新年度挨拶（中根会長）
- ・地区だより（尾張北）
- ・HPリニューアルによる会員登録について（武山広報部長）

### 2. 「研修会参加証明印」について

柴田庶務部長より、以下の説明がされた。

研修会参加証明印については、公印としては管理不要とする。学術部業務用として管理することとし、個数と所有者を調査する。

### 3. 令和2年度第2回西三河がんフォーラムの生涯教育申請およびらばニュース掲載について

夏目副会長より、資料の提示とともに説明がされた。

### 4. 令和3年度 国際交流事業費等助成金のらばニュース掲載について

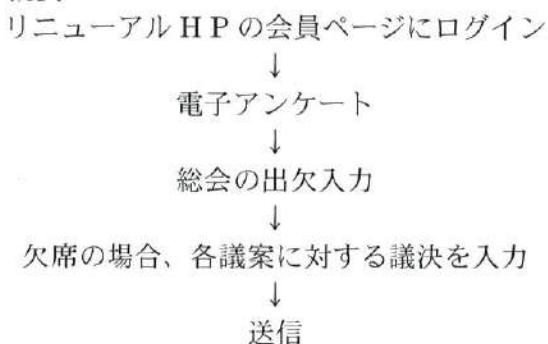
内田学術部長より説明があり、昨年度と同様で掲載することを確認した。

### 5. 理事会日程

- (1) 令和3年度第1回理事会（令和3年4月7日）
- (2) 令和3年度第2回理事会（令和3年5月6日・木曜日）
- (3) 令和3年度第3回理事会（令和3年6月9日）
- (4) 令和3年度定時総会（令和3年6月13日・日曜日）
- (5) 令和3年度第4回理事会（令和3年7月7日）
- (6) 令和3年度第5回理事会（令和3年8月4日）
- (7) 令和3年度第6回理事会（令和3年9月1日） 令和3年度第1回役員推薦委員会

## VI. 連絡事項

1. 令和3年度定時総会での電磁的議決権行使、総会出欠の確認方法について  
柴田庶務部長、武山広報部長より理事に対し資料の提示とともに以下の説明・確認がされた。  
電磁的議決権行使の操作概要



(会員への周知方法)

- ・らぼニュースへの掲載
  - ・会員への一斉メール（メールから直接会員ページへログインできるように）
  - ・施設連絡責任者を通じてのお願い
- \*できるだけ紙ではなくHPからの行使をお願いしたい。

以上

令和3年4月7日

議長：中根 生弥



議事録署名人：中井 美千代



山崎 正夫

